

米先物取引に関する シーズンレポート (Vol. 3)

(令和7年3月～令和7年5月)



堂島米市の図（浪花名所図会）歌川広重（寛政9年（1797）～安政5年（1858））画
大阪府立中之島図書館所蔵

令和7年6月

農林水産省

【本資料の目的】

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、米先物取引について、その価格や取引量の動向、その他関連する情報を収集・整理し、これを原則として3か月ごとに公表することによって、米先物取引に関する各種情報の提供を行うことを目的としております。

今期のレポートは、令和7年3月から令和7年5月までを主な対象としております。

なお、本レポートは、情報提供を目的としたもので、商品先物取引その他の取引の推奨、助言等を目的としたものではありません。

※表紙：堂島米市の図（浪花名所図会）歌川広重（寛政9年（1797）～安政5年（1858））画
大阪府立中之島図書館所蔵
正規の取引時間を超えて取引を続けようとする者に水を撒いている場面

利用上の注意

1 取引データの作成

「米先物取引に関するシーズンレポート」は、特に記載がない限り、堂島取引所・大阪取引所における日々の取引データから得られた情報をもとに農林水産省において作成したものです。

本レポートは将来の市場環境の変動、運用成果等を約束又は予想するものではなく、本レポートに記載された情報の使用又は使用不能により生じた結果については、当省は一切の責任を負いかねます。

2 本レポートの引用について

本レポートの引用等を行う場合は、出所を明記してください。

3 米先物取引の商品設計（堂島取引所）

取引の種類	指数先物取引
取引の対象	将来における主食用米の平均価格（※） （※） 農林水産省が毎月公表する「米の相対取引価格・数量」における全銘柄についての価格を前年産検査数量で加重平均した値を基に、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構が毎月公表する「DI 調査」から推計して算出した数値（1 円の位を四捨五入）
取引単位 (倍率)	3 トン／枚(約定数値に 50 を乗じた値)
立会日・ 立会時間	毎営業日・午前 8 時 45 分～午後 3 時 45 分
取引開始日	奇数月の第 1 営業日
取引期限	取引開始日の属する月から起算した 12 か月以内の各偶数月 (2 月限、4 月限、6 月限、8 月限、10 月限、12 月限)
取引最終日	当月限の最終営業日の前営業日
最終決済日	当月限の最終営業日
最終決済数値	当月限の最終決済日に公表する主食用米の平均価格

4 建玉制限

堂島取引所において、以下のとおり一般投資家一人当たりの取引数量（建玉数）を制限。

【米穀指数】

1 番限（取引最終月）	200 枚
1 番限（取引最終前月）	350 枚
2 番限	500 枚
3 番限	1,000 枚
4 番限～6 番限	2,000 枚

注：1 上記は一般投資家の売り又は買いのそれぞれの建玉上限。当業者、商品先物取引業者等については制限を緩和。

2 1 番限とは各限月のうち最も決済期限に近いもの。それ以降の限月を 2 番限、3 番限という。例えば令和 7 年 3 月 3 日時点の米穀指数を例にとると、1 番限は令和 7 年 4 月限、2 番限は 6 月限、3 番限は 8 月限、4 番限は 10 月限、5 番限は 12 月限、6 番限は令和 8 年 2 月限。

5 用語の解説

先物取引（さきものとりひき）	将来の一定の時期において、商品及びその対価の授受を約する売買取引であって、当該商品の現物の受渡し若しくは建玉の転売又は買い戻しによる差金の授受によって終了することのできる取引のこと。
限月（げんげつ）	先物取引において売買約定（やくじょう）を最終的に決済しなければならない月のこと。
月限※（がつぎり）	最終決済月が〇月であれば、〇月限と呼ぶ。例：2 月限（にがつぎり）
期先※（きさき）	先物取引において、現時点で決済期限を最も後に迎える限月のことをいう。
期近※（きちか）	先物取引において、現時点で決済期限を最も早くに迎える限月のことをいう。
始値※（はじまりね）	一日の最初の約定値段のこと。
高値※（たかね）	相場が高いこと。またはある期間内の一番高い価格のこと。
安値※（やすね）	相場が安いこと。またはある期間内の一番安い価格のこと。
終値※（おわりね）	一日の最終約定値段のこと。
約定（やくじょう）	市場で成立した売買契約のこと。
枚（まい）	取引所における取引の基本となる取引数量または受渡数量を表す最小取引単位の呼称のこと。
出来高（できだか）	市場において成立した売買約定数量のこと。
建玉（たてぎょく）	取引所において売買取引された売買約定によるもので、決済未了のもの。
取組（とりくみ）	売りと買いとが取り組むということから、成立した建玉を取組といい、この売買契約の数量を「取組高」という。
帳入数値※（ちょういれすうち）	各取引日において損益計算をする際の基準となる価格のこと。
数値幅制限※（すうちはばせいげん）	値動きが一定幅に達した場合に、その上限を超える又は下限を下回る価格で取引を成立させない仕組み。米穀指数市場では通常、前営業日の帳入数値の±2%（帳入数値が制限数値幅に達した限月が2以上ある場合は、±0.5%ずつ拡大し、最大で±3%以内。）
当業者（とうぎょうしゃ）	上場商品の売買、売買の媒介、取り次ぎ、生産加工等を業としている関連業者の総称をいう。
商品先物取引法※（しょうひんさきものとりひきほう）	商品先物取引に関する法律。同法に基づき、商品取引所、商品取引清算機関、商品先物取引業者、商品先物取引協会（商品先物取引業者の自主規制組織）等に関する許認可・監督等を行っている。

出典：全国商品取引所連合会（2006）『商品先物取引用語集』（※については、農林水産省が作成。）

目 次

1	直近3ヶ月の米穀指数先物取引の動向	
	【概況】	1
(1)	取引価格の動向	
ア	限月別取引価格（期間中の値動き）	2
イ	限月別取引価格（取引開始日からの値動き）	3
ウ	期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）	4
エ	限月別取引開始日の始値、 取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況	5
(2)	出来高の動向	
ア	期間中の出来高	6
イ	平均・最高・最低・合計出来高	6
ウ	限月別の出来高の平均・最高・最低	7
(3)	取組高の動向	
ア	期間中の取組高	8
イ	最高・最低取組高等	8
ウ	限月別取組高	9
(4)	取引参加者の構成	
ア	受託取引参加者別出来高（各月の出来高）	10
イ	受託取引参加者別建玉割合（各月末の建玉割合）	11
ウ	当業者・非当業者別建玉割合	12
エ	自己取引・委託取引の割合	13
オ	建玉報告対象者の割合	13
(5)	直近3ヶ月のデータ	
ア	期間中の価格（終値）	14
イ	期間中の出来高	16
2	関連情報	
(1)	米の関連情報	
ア	米の取引価格及び数量	18
イ	米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年5月分）	21
ウ	事前契約（播種前契約）の取組状況	26
エ	米の販売・消費動向	28
オ	米の民間在庫情報	35
カ	主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和7年3月26日））	39
キ	令和6年産水稻の収穫量	42
(2)	金の関連情報（大阪取引所）	
ア	取引価格	45
イ	出来高	45
ウ	取組高	46

3 参考資料

- (1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について 47
- (2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過 48

1 直近3ヶ月の米穀指数 先物取引の動向

【R7. 3. 3～R7. 5. 30】

概況

(令和7年3月～令和7年5月)

【価格】

- ・ 3月中旬に 25,000 円台まで下落。その後、やや上昇傾向もしくは横ばいで推移し、5月中旬から下旬にかけて 32,000 円前後まで大幅に上昇した後、下落。
- ・ 4月 28 日に取引が終了した令和 7 年 4 月限の最終決済数値は 26,330 円。

3月 18 日の 25,750 円（6 月限）まで下落傾向にあったが、5月 13 日の 26,200 円（6 月限）までやや上昇傾向もしくは横ばいで推移。

その後 5月 22 日の 32,160 円（令和 8 年 4 月限）まで大幅に上昇傾向にあったが反転し、下落。

令和 7 年 4 月限は 4 月末に最終決済日を迎え、最終決済数値は 26,330 円。

ほか各限月の、期間中最後の取引日（5月 30 日）における終値は、

6 月限：26,750 円、8 月限：26,800 円、10 月限：27,470 円、

12 月限：27,240 円、2 月限：27,420 円、令和 8 年 4 月限：29,310 円。

【出来高】

- ・ 期間中合計は 33,213 枚（前四半期（令和 6 年 12 月～令和 7 年 2 月）は 9,556 枚）。
期間中の一日当たり平均出来高は、544 枚（前四半期は 165 枚）。

3月は 10,577 枚、4月は 13,448 枚と出来高が増加傾向となったが、5月には、同 21 日に期間中の一日当たりの最低出来高 18 枚を記録するなど減少し、合計で 9,188 枚成約。

期間中の合計出来高は 33,213 枚であり、前四半期の 9,556 枚から大幅に増加。

限月ごとの内訳は、令和 7 年 4 月限：7,213 枚、6 月限：9,717 枚、

8 月限：7,702 枚、10 月限：3,348 枚、12 月限：2,409 枚、

2 月限：1,854 枚、令和 8 年 4 月限：970 枚。

期間中の一日当たりの平均出来高は 544 枚であり、前四半期の 165 枚から大幅に増加。

(1) 取引価格の動向

ア 限月別取引価格（期間中の値動き）

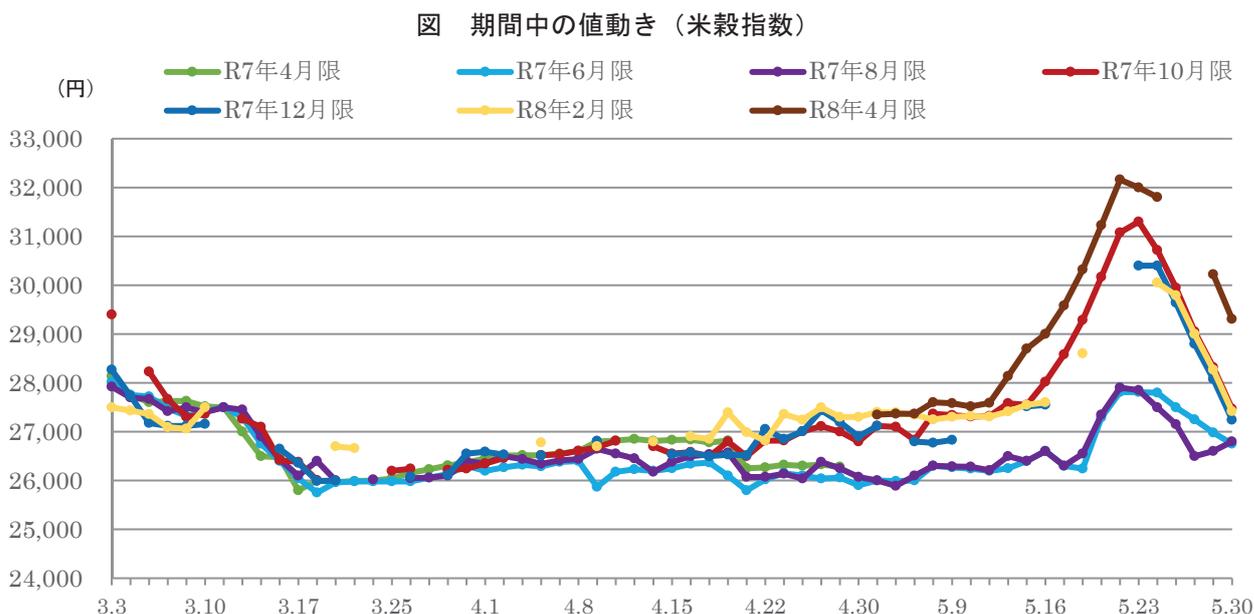


表 3ヵ月間の平均・最高・最低価格（米穀指数）

	平均	最高		最低	
		年 月 日	価 格	年 月 日	価 格
	(円)		(円)		(円)
R7年3月～R7年5月	26,756	R7年5月23日	32,350	R7年3月24日	25,700
3月	26,687	R7年3月3日	29,400	R7年3月24日	25,700
4月	26,468	R7年4月25日	27,500	R7年4月21日	25,800
5月	27,258	R7年5月23日	32,350	R7年5月7日	25,840

注：1 図は令和7年3月3日から令和7年5月30日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の毎日の価格の終値の推移を表している。
 2 表は上記期間における全ての限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を掲載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
 3 価格は玄米60kg当たり。

イ 限月別取引価格（取引開始日からの値動き）

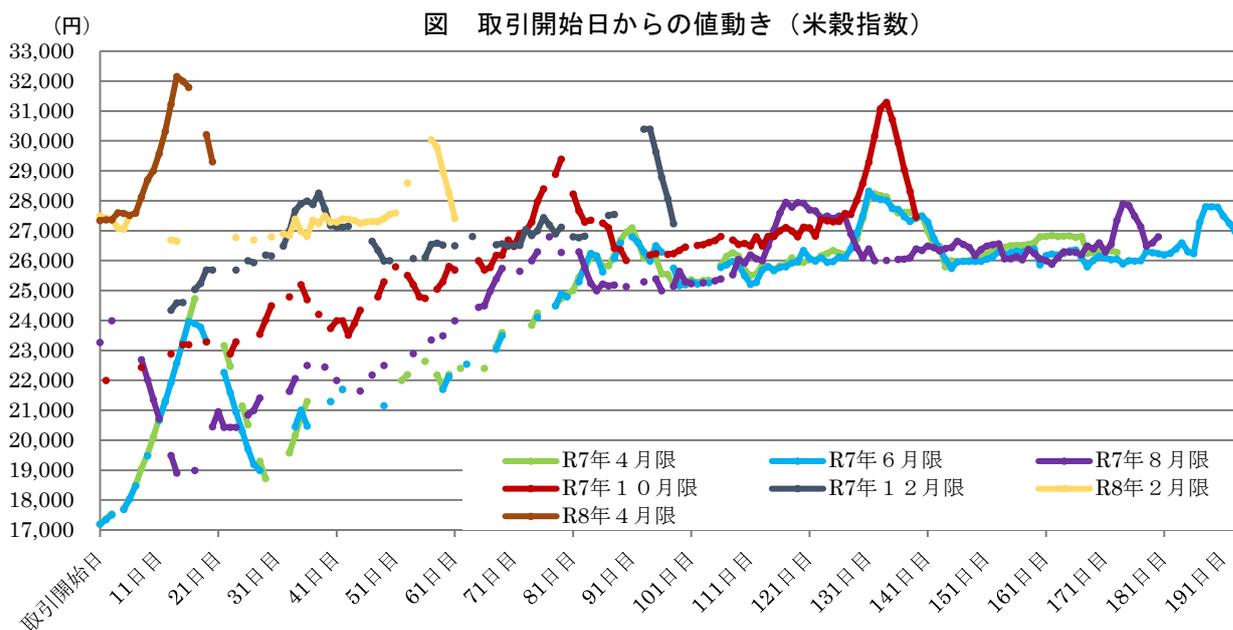
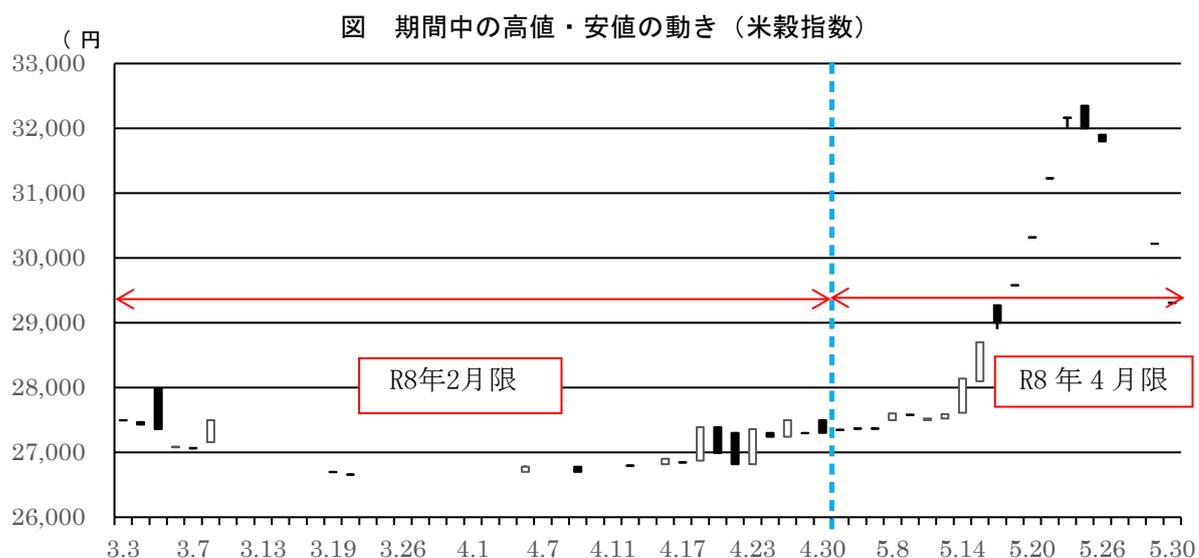


表 取引開始日からの平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日 数	平 均	最 高		最 低		5 月 末 現 在
			価 格	年 月 日	価 格	年 月 日	
	(日)	(円)	(円)		(円)		
R7年4月限	173	26,533	28,300	R7年2月27日	17,200	R6年8月13日	取引終了
R7年6月限	194	26,383	28,380	R7年5月22日	17,200	R6年8月13日	取引中
R7年8月限	180	26,423	28,170	R7年5月22日	18,910	R6年9月20日	取引中
R7年10月限	139	27,081	31,680	R7年5月23日	22,000	R6年11月5日	取引中
R7年12月限	98	27,097	30,400	R7年5月23日	24,300	R7年1月23日	取引中
R8年2月限	61	27,362	30,050	R7年5月26日	26,660	R7年3月21日	取引中
R8年4月限	20	28,637	32,350	R7年5月23日	27,350	R7年5月1日	取引中

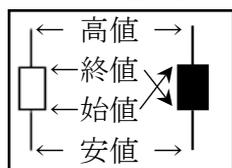
- 注：1 図は令和7年3月3日から令和7年5月30日の間に取引が行われた各限月（げんげつ）の取引開始日からの価格の終値を表している。
 2 表は上記期間における各限月の平均・最高・最低の価格を表している。なお、同一価格が複数あった場合は最初の日付を記載。（終値とは限らないため、図とは一致しない。）
 3 価格は玄米 60kg 当たり。

ウ 期先限月取引価格（期間中の高値・安値の動き）



注：最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月（期先限月）の1日の始値、高値、安値、終値の推移を表している（新たな期先限月の取引開始後は当該限月の価格に切替え。）。

ローソク足の見方



※ 終値が始値より
高い場合、白抜き。
終値が始値より低
い場合、黒塗り。

エ 限月別取引開始日の始値、取引最終日の終値及び数値幅制限の発動状況

表 1 取引開始日の始値、取引最終日の終値（米穀指数）

限 月	産年	取 引 開 始 日		取 引 最 終 日		5 月 末 現 在	
		年	月 日	年	月 日	年	月 日
	(年)	(円)		(円)		(円)	
R7年4月限	6	17,200	R6年8月13日	26,280	R7年4月28日	取引終了	
R7年6月限	6	17,200	R6年8月13日	取引中	26,750	R7年5月30日	
R7年8月限	6	23,270	R6年9月2日	取引中	26,800	R7年5月30日	
R7年10月限	7	22,000	R6年11月5日	取引中	27,470	R7年5月30日	
R7年12月限	7	24,300	R7年1月23日	取引中	27,240	R7年5月30日	
R8年2月限	7	27,500	R7年3月3日	取引中	27,420	R7年5月30日	
R8年4月限	7	27,350	R7年5月1日	取引中	29,310	R7年5月30日	

- 注：1 取引開始日に取引が成立しなかった場合は、最初に取引が成立した日の始値を取引開始日の始値とする。
 2 取引最終日に取引が成立しなかった場合は、最後に取引が成立した日の終値を取引最終日の終値とする。
 3 5月末現在は当該月の最終営業日の終値（当該月の最終営業日に取引が成立しなかった場合は最後に取引が成立した日の終値。）。

表 2 数値幅制限の発動状況（米穀指数）

限 月	3 月 ~ 5 月			3 月			4 月			5 月		
	営業日数	ストップ [°] 高	ストップ [°] 安	営業日数	ストップ [°] 高	ストップ [°] 安	営業日数	ストップ [°] 高	ストップ [°] 安	営業日数	ストップ [°] 高	ストップ [°] 安
R7年4月限	(日) 40	(回) -	(回) -	(日) 20	(回) -	(回) -	(日) 20	(回) -	(回) -	(日) -	(回) -	(回) -
R7年6月限	61	1	2	20	-	1	21	-	1	20	1	-
R7年8月限	61	1	1	20	-	1	21	-	-	20	1	-
R7年10月限	61	5	8	20	-	3	21	-	-	20	5	5
R7年12月限	61	2	4	20	-	1	21	1	-	20	1	3
R8年2月限	61	3	2	20	-	-	21	2	-	20	1	2
R8年4月限	20	5	2	-	-	-	-	-	-	20	5	2

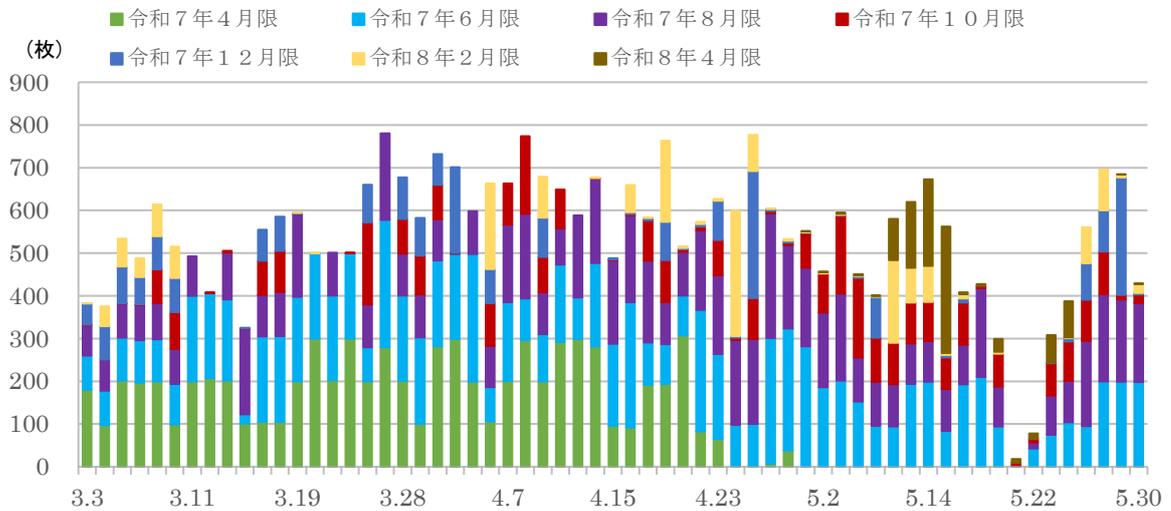
表 3 取引開始日からの数値幅制限の発動状況（米穀指数）

限 月	取 引 開 始 日 か ら		
	営業日数	ストップ [°] 高	ストップ [°] 安
	(日)	(回)	(回)
R7年4月限	173	20	8
R7年6月限	194	18	13
R7年8月限	180	13	10
R7年10月限	139	12	11
R7年12月限	98	3	4
R8年2月限	61	3	2
R8年4月限	20	5	2

(2) 出来高の動向

ア 期間中の出来高

図 期間中の出来高の動き



イ 平均・最高・最低・合計出来高

表 1-1 3ヵ月間の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	3月～5月			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	544	780	18	33,213

表 1-2 各月の平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	3月				4月				5月			
	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計	平均	最高	最低	合計
米穀指数	529	780	325	10,577	640	777	488	13,448	459	696	18	9,188

表 1-3 取引開始日からの平均・最高・最低・合計出来高（米穀指数）

単位：枚

	取引開始日から			
	平均	最高	最低	合計
米穀指数	223	780	0	43,277

- 注：1 出来高とは市場において成立した売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
 2 図は令和7年3月3日から令和7年5月30日までの毎日の出来高の合計。
 3 表はそれぞれの期間ごとに1日の出来高の平均、最高及び最低を表している。

ウ 限月別の出来高の平均・最高・最低

表 1-1 取引開始日からの出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		5 月 末 現 在
				年 月 日		年 月 日	
	(日)	(枚)	(枚)		(枚)		
R7年4月限	173	58	307	R7年4月21日	0	R6年8月16日	取引終了
R7年6月限	194	60	299	R7年4月3日	0	R6年8月16日	取引中
R7年8月限	180	50	292	R7年4月28日	0	R6年9月3日	取引中
R7年10月限	139	31	192	R7年3月26日	0	R6年11月1日	取引中
R7年12月限	98	28	297	R7年4月25日	0	R7年1月6日	取引中
R8年2月限	61	30	293	R7年4月24日	0	R7年3月11日	取引中
R8年4月限	20	49	296	R7年5月15日	0	R7年5月27日	取引中

注：表は令和7年3月3日から令和7年5月30日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の取引開始日から令和7年5月30日までの平均・最高・最低の1日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

表 1-2 期間中の出来高の平均・最高・最低（米穀指数）

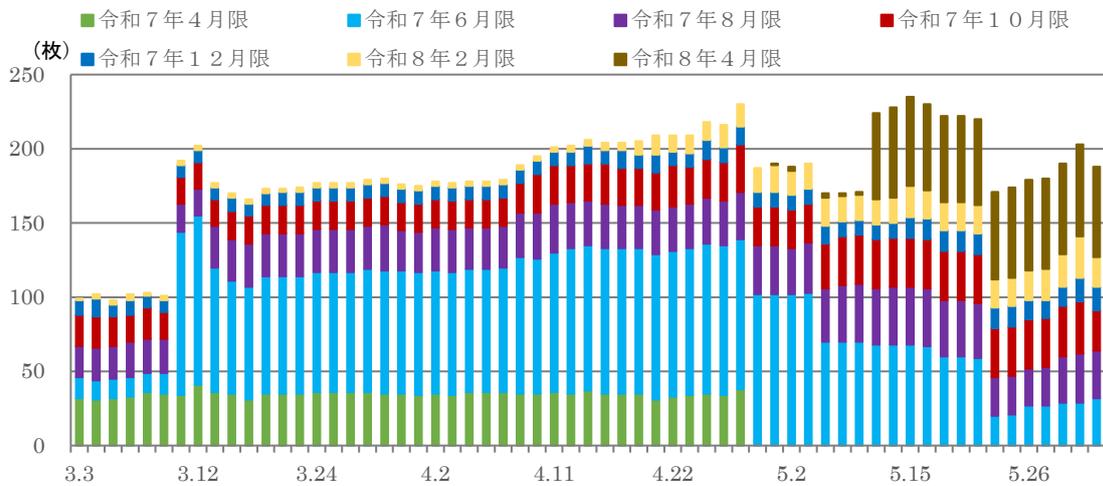
限 月	営業 日数	平 均	最 高		最 低		5 月 末 現 在
				年 月 日		年 月 日	
	(日)	(枚)	(枚)		(枚)		
R7年4月限	40	180	307	R7年4月21日	2	R7年4月24日	取引終了
R7年6月限	61	159	299	R7年4月3日	2	R7年5月21日	取引中
R7年8月限	61	126	292	R7年4月28日	0	R7年3月21日	取引中
R7年10月限	61	55	192	R7年3月26日	0	R7年3月4日	取引中
R7年12月限	61	39	297	R7年4月25日	0	R7年3月11日	取引中
R8年2月限	61	30	293	R7年4月24日	0	R7年3月11日	取引中
R8年4月限	20	49	296	R7年5月15日	0	R7年5月27日	取引中

注：表は令和7年3月3日から令和7年5月30日までに取引が行われた全ての限月について、それぞれの限月の令和7年3月3日から令和7年5月30日までの平均・最高・最低の1日当たりの出来高を表している。なお、同一枚数が複数日あった場合は最初の日付を掲載。

(3) 取組高の動向

ア 期間中の取組高

図 期間中の取組高の動き



イ 最高・最低取組高等

表 1-1 3ヵ月間の月末・最高・最低取組高(米穀指数)

単位：枚

	3月～5月		3月		4月			5月			
	最高	最低	末値	最高	最低	末値	最高	最低	末値	最高	最低
米穀指数	235	98	176	202	98	187	230	175	188	235	170

表 1-2 取引開始日からの最高・最低取組高(米穀指数)

単位：枚

	取引開始日から	
	最高	最低
米穀指数	235	0

- 注：1 取組高とは市場において成立した未決済売買契約の数（売りと買いセットで1枚とカウント）。
- 2 図は令和7年3月3日から令和7年5月30日までの毎日の取組高の合計。
- 3 表1-1はそれぞれの期間ごとに1日の取組高の月末の値、最高及び最低を表している。

ウ 限月別取組高

表 米穀指数

単位：枚

	R7年 2月限	4月限	6月限	8月限	10月限	12月限	R8年 2月限	4月限	合計
R6年									
8月末	45	24	15	-	-	-	-	-	84
9月末	46	23	6	8	-	-	-	-	83
10月末	43	25	7	12	-	-	-	-	87
11月末	45	25	7	11	12	-	-	-	100
12月末	79	26	14	16	16	-	-	-	151
R7年									
1月末	53	28	13	21	19	2	-	-	136
2月末	-	32	14	21	20	10	-	-	97
3月末	-	35	83	27	19	9	3	-	176
4月末	-	-	102	33	26	10	16	-	187
5月末	-	-	32	32	27	16	20	61	188

注： 各限月の月末時点の取組高を掲載。

(4) 取引参加者の構成

ア 受託取引参加者別出来高（令和7年3月～令和7年5月の各月の出来高）

図1 売出来高

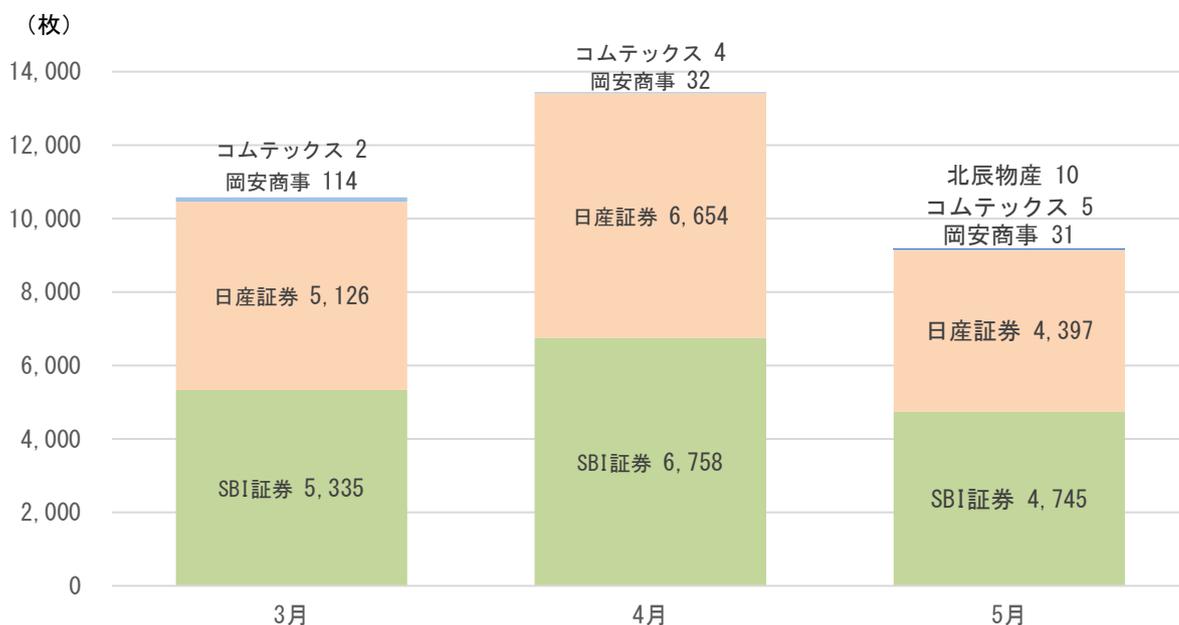
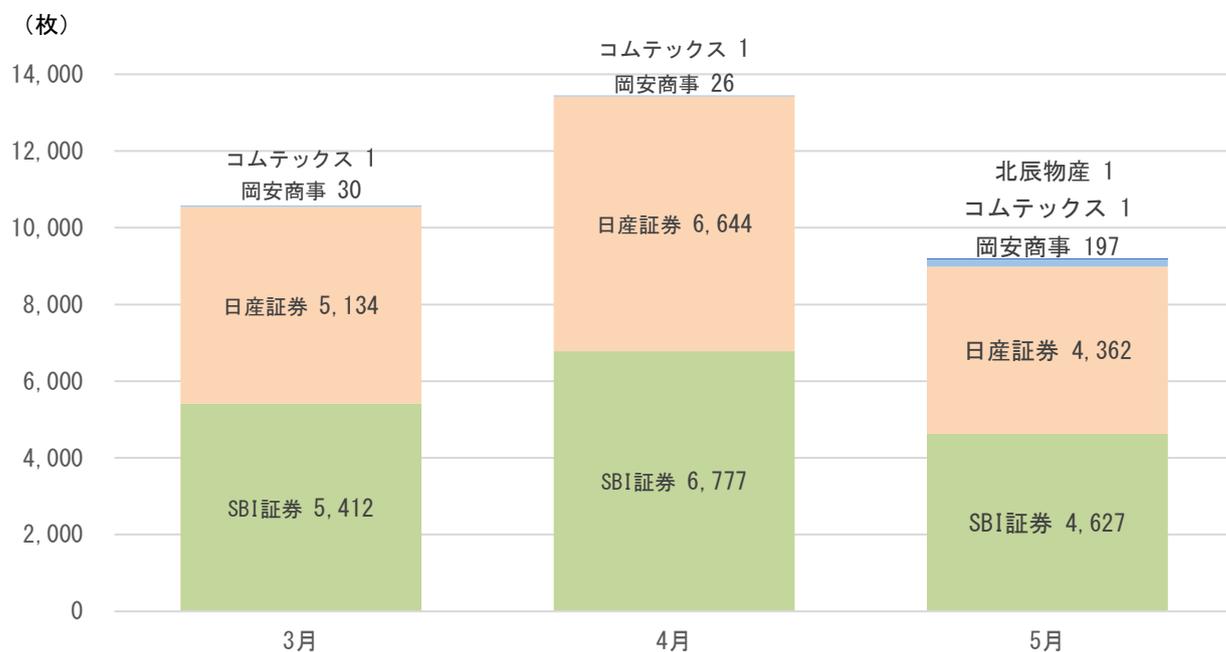


図2 買出来高



注： 令和7年3月3日から令和7年5月30日の各月の取引における各受託取引参加者の出来高。

イ 受託取引参加者別建玉割合（令和7年3月～令和7年5月の各月末の建玉割合）

図1 3月末売建玉

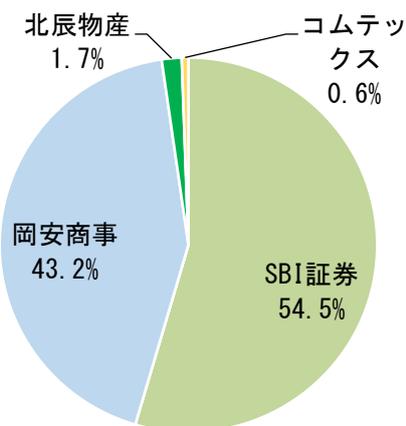


図2 3月末買建玉

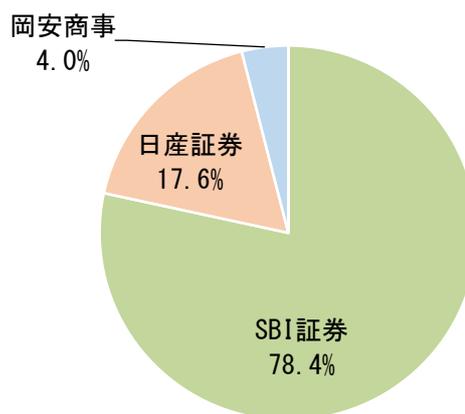


図3 4月末売建玉

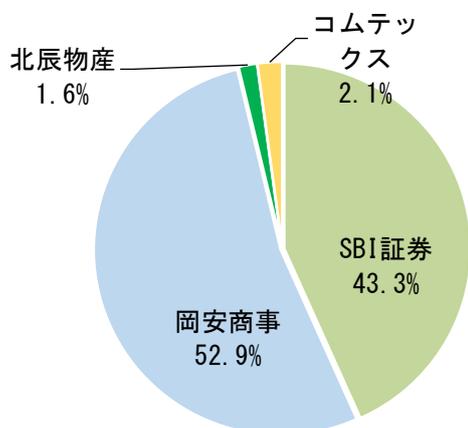


図4 4月末買建玉

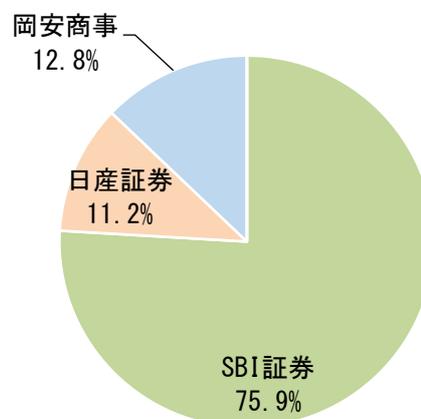


図5 5月末売建玉

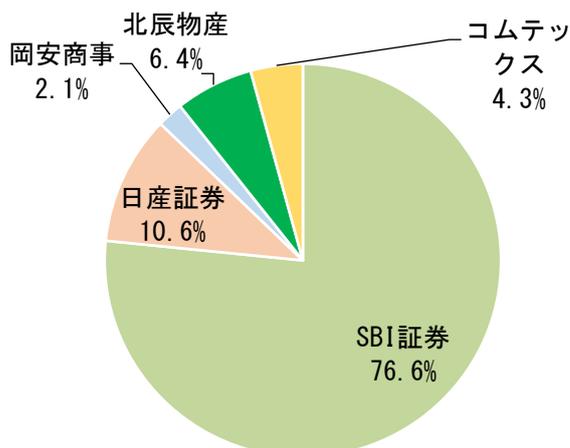
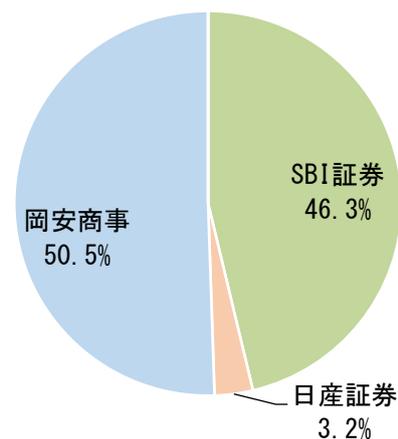


図6 5月末買建玉



注：1 令和7年3月から令和7年5月の各月末時点の建玉における受託取引参加者の割合。
2 ラウンドの関係で計が100%とならない場合がある。

ウ 当業者・非当業者別建玉割合（令和7年3月～令和7年5月の各月末の建玉割合）

図1 3月末売建玉

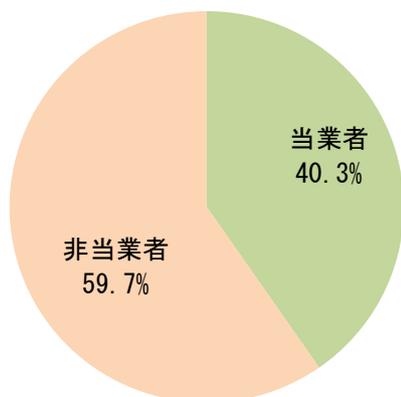


図2 3月末買建玉

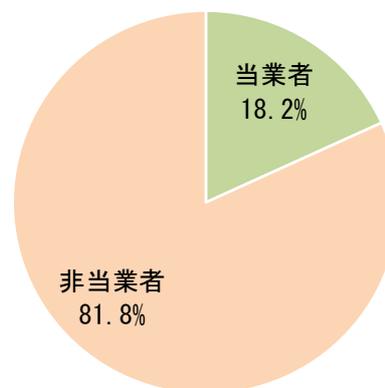


図3 4月末売建玉

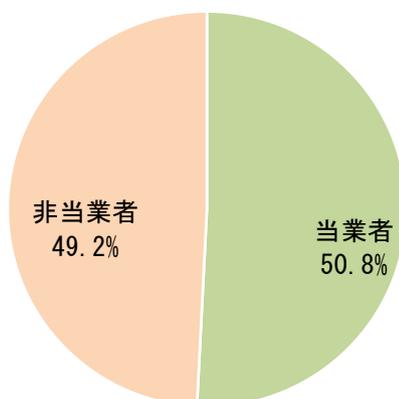


図4 4月末買建玉

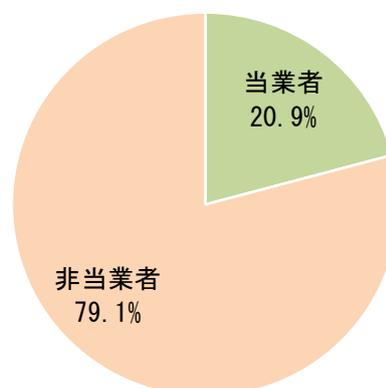


図5 5月末売建玉

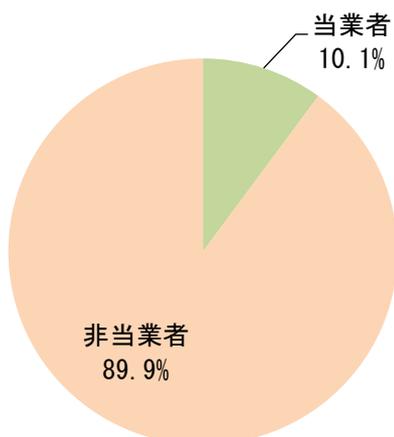
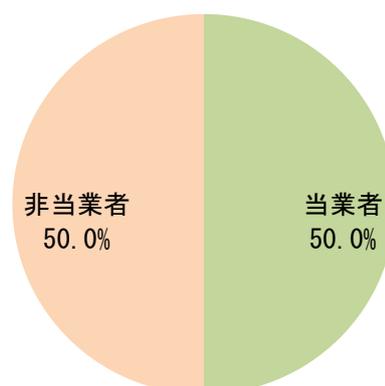


図6 5月末買建玉



- 注：1 取引所において把握している、令和7年3月から令和7年5月の各月末時点の建玉における当業者・非当業者の割合。
 2 建玉とは、市場において成立した売買契約（将来売買する約束）のうち、まだ転売・買戻しが行われず、市場に残っている売買契約の総数（売りと買いそれぞれ1枚とカウント）。
 3 当業者とは、米の売買、売買の媒介、取次ぎ若しくは代理、生産、加工、又は使用を業として行っている者（生産者、卸・小売業者、米加工品製造業者、外食事業者等）。

エ 自己取引・委託取引の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建				玉				
	売				買				
	自	己	委	託	自	己	委	託	
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	(枚)	(%)	(枚)	(%)
3月末	176	-	-	176	100	-	-	176	100
4月末	187	-	-	187	100	-	-	187	100
5月末	188	-	-	188	100	-	-	188	100

注：自己取引とは、取引参加資格を持つ者が自己資金で行う売買であり、委託取引とは、商品先物取引業者が顧客から委託を受けて、当該顧客の資金で行う売買をいう。

オ 建玉報告対象者の割合

表 各月末時点（米穀指数）

	建			玉	
	売	買			
	(枚)	(枚)	(%)	(枚)	(%)
3月末	176	109	61.9	64	36.4
4月末	187	133	71.1	83	44.4
5月末	188	59	31.4	118	62.8

注：建玉報告対象者とは、それぞれの商品先物市場において、一定の建玉（堂島取引所の米穀指数については21枚以上）を有する者。商品先物取引法第112条第2号に基づき、商品取引所は当該建玉の状況等を、毎日主務大臣に報告することとされている。

(5) 直近3ヶ月のデータ

ア 期間中の価格（終値）

表1-1 米穀指数（3・4月）

単位：円

	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	R8年2月限	R8年4月限
R7年3月3日	28,140	28,020	27,920	29,400	28,270	27,500	
3月4日	27,750	27,750	27,700		27,730	27,430	
3月5日	27,600	27,720	27,670	28,230	27,180	27,360	
3月6日	27,630	27,480	27,420	27,670	27,120	27,090	
3月7日	27,630	27,320	27,500	27,300	27,120	27,060	
3月10日	27,520	27,420	27,400	27,360	27,160	27,500	
3月11日	27,500	27,500	27,500				
3月12日	27,000	27,300	27,450	27,260			
3月13日	26,500	26,750	26,900	27,100			
3月14日	26,480	26,400	26,430	26,420	26,650		
3月17日	25,800	26,050	26,100	26,380	26,360		
3月18日	26,000	25,750	26,400	26,010	25,990		
3月19日	25,970	25,960	26,000		26,000	26,700	
3月21日	25,990	25,980				26,660	
3月24日	26,000	25,980	26,020				
3月25日	26,040	25,980		26,200			
3月26日	26,160	25,980	26,050	26,240	26,080		
3月27日	26,230	26,060	26,060				
3月28日	26,310	26,130	26,100	26,220	26,110		
3月31日	26,370	26,300	26,400	26,240	26,550		
R7年4月1日	26,450	26,200	26,350	26,350	26,590		
4月2日	26,510	26,270	26,500	26,460	26,530		
4月3日	26,520	26,320	26,440				
4月4日	26,520	26,290	26,340	26,520	26,510	26,780	
4月7日	26,550	26,380	26,410	26,540			
4月8日	26,600	26,400	26,440	26,610			
4月9日	26,800	25,870	26,650	26,680	26,810	26,700	
4月10日	26,820	26,180	26,550	26,810			
4月11日	26,850	26,230	26,450				
4月14日	26,810	26,200	26,180	26,700		26,800	
4月15日	26,830	26,250	26,380	26,550	26,540		
4月16日	26,840	26,340	26,500	26,580	26,570	26,900	
4月17日	26,780	26,370	26,540	26,500	26,500	26,850	
4月18日	26,820	26,100	26,570	26,800	26,530	27,390	
4月21日	26,250	25,800	26,070	26,500	26,520	26,990	
4月22日	26,270	26,020	26,070	26,820	27,050	26,820	
4月23日	26,320	26,150	26,140	26,820	26,850	27,360	
4月24日	26,300	26,100	26,040	27,010	27,010	27,240	
4月25日	26,330	26,040	26,380	27,110	27,440	27,500	
4月28日	26,280	26,060	26,250	27,000	27,200	27,300	
4月30日		25,900	26,070	26,800	26,900	27,300	

表 1-2 米穀指数 (5月)

単位：円

	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	R8年2月限	R8年4月限
R7年5月1日	26,000	26,000	27,120	27,120	27,400	27,350	
5月2日	25,990	25,890	27,100		27,390	27,370	
5月7日	26,000	26,100	26,830	26,800	27,350	27,370	
5月8日	26,300	26,300	27,370	26,770	27,250	27,600	
5月9日	26,270	26,290	27,340	26,830	27,300	27,580	
5月12日	26,240	26,280	27,310		27,320	27,520	
5月13日	26,200	26,210	27,320		27,310	27,590	
5月14日	26,250	26,500	27,580		27,410	28,140	
5月15日	26,400	26,400	27,550	27,520	27,550	28,700	
5月16日	26,600	26,600	28,020	27,550	27,600	29,000	
5月19日	26,300	26,300	28,580			29,580	
5月20日	26,240	26,550	29,290		28,600	30,320	
5月21日	27,290	27,350	30,170			31,230	
5月22日	27,810	27,900	31,080			32,160	
5月23日	27,810	27,850	31,300	30,400		32,000	
5月26日	27,800	27,500	30,720	30,400	30,050	31,800	
5月27日	27,500	27,150	29,950	29,640	29,790		
5月28日	27,250	26,500	29,050	28,800	29,000		
5月29日	26,980	26,600	28,320	28,080	28,270	30,220	
5月30日	26,750	26,800	27,470	27,240	27,420	29,310	

イ 期間中の出来高

表 1-1 米穀指数（3月・4月）

単位：枚

	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	R8年2月限	R8年4月限	合計
R7年3月3日	180	80	72	1	49	1		383
3月4日	97	81	73		78	46		375
3月5日	202	100	80	1	86	65		534
3月6日	197	99	82	2	64	44		488
3月7日	200	98	85	79	78	74		614
3月10日	99	95	82	86	80	73		515
3月11日	200	200	93					493
3月12日	207	199	1	1				408
3月13日	202	190	110	3				505
3月14日	101	22	200	1	1			325
3月17日	105	200	97	80	73			555
3月18日	105	201	103	96	80			585
3月19日	200	198	195		1	1		595
3月21日	300	200				1		501
3月24日	203	198	100					501
3月25日	300	200		1				501
3月26日	200	80	100	192	88			660
3月27日	280	298	202					780
3月28日	201	200	98	81	97			677
3月31日	100	203	100	91	88			582
3月計	3,679	3,142	1,873	715	863	305		10,577
R7年4月1日	282	201	96	81	72			732
4月2日	299	199	2	1	200			701
4月3日	199	299	100					598
4月4日	106	80	97	100	80	200		663
4月7日	201	184	182	96				663
4月8日	296	98	198	182				774
4月9日	200	110	98	83	92	96		679
4月10日	292	181	85	91				649
4月11日	299	97	192					588
4月14日	282	195	198	1		1		677
4月15日	96	192	196	1	3			488
4月16日	92	293	203	3	5	63		659
4月17日	192	99	191	95	5	2		584
4月18日	194	93	98	99	89	190		763
4月21日	307	94	102	6	3	4		516
4月22日	83	284	186	9	6	5		573
4月23日	65	199	184	83	92	4		627
4月24日	2	96	199	5	4	293		599
4月25日	2	98	199	96	297	85		777
4月28日	7	294	292	6	4	2		605
4月30日	38	286	195	6	4	4		533
4月計	3,534	3,672	3,293	1,044	956	949		13,448

表 1-2 米穀指数 (5月)

単位: 枚

	R7年4月限	R7年6月限	R7年8月限	R7年10月限	R7年12月限	R8年2月限	R8年4月限	合計
R7年5月1日		282	184	81	2	2	1	552
5月2日		186	175	91		3	2	457
5月7日		202	203	183	2	2	3	595
5月8日		153	103	186	4	2	3	451
5月9日		96	103	103	96	2	1	401
5月12日		94	99	97		194	96	580
5月13日		194	95	95		82	154	620
5月14日		199	95	92		84	203	673
5月15日		84	98	74	6	4	296	562
5月16日		193	93	98	10	10	4	408
5月19日		210	208	5			5	428
5月20日		94	94	77		4	30	299
5月21日		2	1	6			9	18
5月22日		43	14	8			13	78
5月23日		75	92	75	2		64	308
5月26日		104	97	92	8	2	84	387
5月27日		95	200	96	85	85		561
5月28日		200	204	100	96	96		696
5月29日		199	193	10	275	7	1	685
5月30日		198	185	20	4	21	1	429
5月計		2,903	2,536	1,589	590	600	970	9,188

2 関連情報

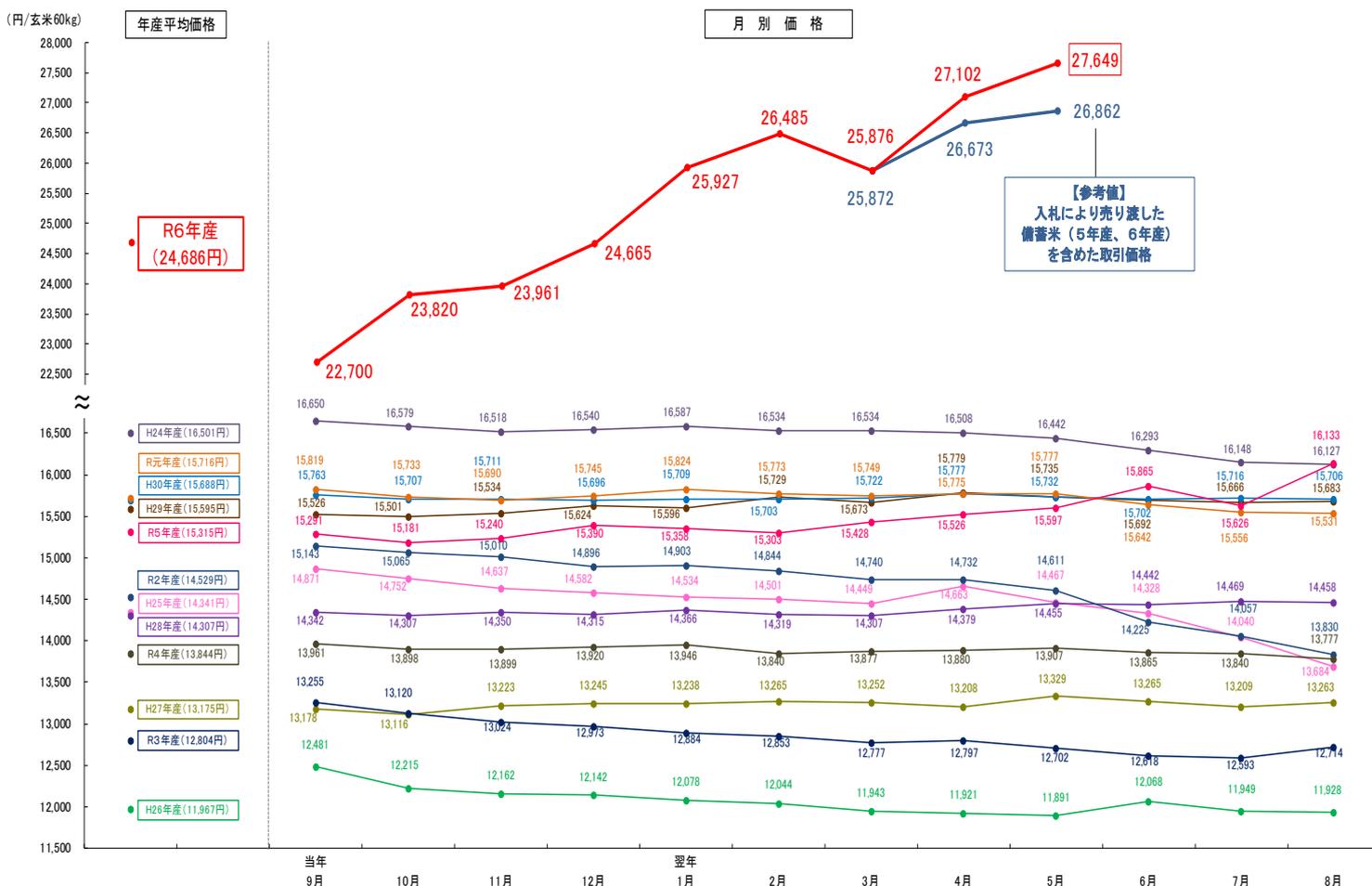
(1) 米の関連情報

ア 米の取引価格及び数量

(ア) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和6年産米の令和7年5月の相対取引価格は、備蓄米の取引を含む全銘柄平均で27,649円/60kgとなり、対前年同月+12,052円（+77%）、対前月+547円（+2%）。取扱数量は、5.2万トンとなったところ。
- 令和6年産米は、例年より早いペースで取引（契約）が進み、令和7年5月で取引（契約）は終盤となっていることから、5月の取引価格の上昇が令和6年産米の取引全体に与える影響は小さい。
- なお、令和7年3月以降の米の取引価格の参考として、令和5年産の備蓄米も含めると、26,862円/60kg。
- 令和7年5月までの年産平均価格 24,686円/60kg は、出荷業者と卸売業者等の間の取引価格としては、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格である。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額（平成26年3月までは5%、元年9月までは8%、元年10月以降は10%、ただし軽減税率対象は8%）を含む1等米の価格である。

2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（6年産は出回りから令和7年5月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

3：令和5年産の備蓄米は、政府備蓄米の買戻し条件付売渡しの販売数量等の報告から集計。

(イ) 相対取引価格・数量（令和6年産米、産地品種銘柄別、令和7年5月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から三重まで）

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年5月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	6年産米 (7年4月)		5年産米 (6年5月)		6年産米 出回り~ 7年5月 ⑦	5年産米 出回り~ 6年10月 ⑧	対前年 比 ⑦/⑧	6年産米 (7年4月) ⑤	対前月 比 ②/⑤	対前年 同月比 ②/⑥	5年産米 (6年5月) ⑥	6年産米 出回り~ 7年5月 ⑨	5年産米 出回り~ 6年5月 ⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩		
				対前月 比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	対前月 比 ③/⑤	対前年 同月比 ④/⑥												
北海道	ななつぼし	27,772	6,155	28,237	98%	177%	15,674	26,911	15,655	172%	10,190	60%	81%	7,641	118,979	114,442	104%		
北海道	ゆめびりか	28,776	4,133	28,656	100%	180%	16,022	28,161	16,452	171%	6,364	65%	68%	6,083	68,958	64,467	107%		
北海道	きらら397	26,189	830	24,872	105%	176%	14,906	26,654	15,102	176%	2,139	39%	46%	1,786	17,738	16,794	106%		
青森	まっくろ	32,020	891	30,602	105%	207%	15,501	25,972	15,220	171%	1,464	61%	51%	1,754	75,332	60,395	125%		
青森	つがるロマン	-	-	-	-	-	15,466	-	15,421	-	-	-	-	220	-	6,368	-		
岩手	ひとめぼれ	25,216	764	23,661	107%	169%	14,901	23,504	15,140	155%	1,142	67%	95%	804	62,512	62,032	101%		
岩手	観河のしずく	24,009	183	23,572	102%	-	-	23,577	15,459	153%	704	26%	-	-	14,680	12,382	119%		
岩手	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	24,940	15,119	165%	-	-	-	-	5,076	8,153	62%		
宮城	ひとめぼれ	24,650	1,032	25,010	99%	158%	15,601	23,686	15,007	158%	2,789	37%	125%	823	111,052	107,830	103%		
宮城	つや姫	28,191	133	25,110	112%	180%	15,692	25,014	15,566	161%	103	129%	74%	179	12,787	14,273	90%		
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	24,075	15,592	154%	-	-	-	-	7,217	8,484	85%		
秋田	あきたこまち	26,940	5,222	26,937	100%	172%	15,676	24,996	15,317	163%	7,953	66%	96%	5,439	141,987	129,635	110%		
秋田	ひとめぼれ	33,150	175	23,974	138%	-	-	22,916	14,375	159%	2,117	8%	-	-	17,511	16,349	107%		
秋田	めんこいな	26,929	113	23,754	113%	190%	14,198	23,467	14,213	165%	3,519	3%	82%	138	8,658	5,270	164%		
山形	はえぬき	27,275	2,015	24,804	110%	187%	14,559	25,615	14,779	173%	10,982	18%	38%	5,351	69,500	47,899	145%		
山形	つや姫	29,461	1,168	29,322	100%	157%	18,774	27,816	18,745	148%	2,140	55%	212%	550	31,680	27,237	116%		
山形	雪若丸	28,231	489	26,486	107%	185%	15,270	26,383	15,497	170%	1,351	36%	63%	779	15,724	13,059	120%		
福島	コシヒカリ(中通り)	29,624	467	27,662	107%	191%	15,498	26,176	14,959	175%	636	73%	20%	2,328	25,174	31,567	80%		
福島	コシヒカリ(会津)	34,782	539	27,377	127%	211%	16,485	25,893	15,494	167%	241	224%	25%	2,177	22,134	25,295	88%		
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	-	15,484	25,791	15,131	170%	-	-	-	1,274	3,303	4,025	82%		
福島	ひとめぼれ	30,202	598	26,433	114%	202%	14,978	25,388	14,537	175%	1,466	41%	32%	1,841	21,265	18,332	116%		
福島	天のつば	30,083	329	23,654	127%	208%	14,435	24,871	14,296	174%	8,164	4%	93%	353	21,542	13,264	162%		
茨城	コシヒカリ	36,991	180	40,883	90%	210%	17,642	27,690	15,235	182%	113	159%	42%	424	24,914	32,071	78%		
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	19,880	26,026	14,726	177%	-	-	-	133	6,483	6,595	98%		
茨城	にじのきらめき	27,284	154	30,704	89%	-	-	26,677	-	-	422	36%	-	-	5,186	-	-		
栃木	コシヒカリ	27,223	1,269	25,994	105%	184%	14,824	25,061	15,152	165%	4,562	28%	51%	2,488	55,286	65,761	84%		
栃木	とちぎの星	26,350	528	24,152	109%	185%	14,251	24,852	14,476	172%	2,561	21%	145%	363	14,093	9,921	142%		
栃木	あさひの夢	-	-	24,046	-	-	14,913	24,282	14,145	172%	813	-	-	164	3,671	2,732	134%		
群馬	あさひの夢	25,979	320	26,271	99%	178%	14,580	27,138	15,219	178%	316	101%	76%	419	5,637	5,166	109%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	-	14,976	-	-	-	-	-	-	-	243	-		
埼玉	彩のきずな	28,041	242	27,056	104%	189%	14,851	22,330	14,489	154%	145	167%	44%	547	2,260	4,959	46%		
埼玉	彩のかがやき	-	-	-	-	-	-	23,449	14,333	164%	-	-	-	-	502	3,318	15%		
埼玉	コシヒカリ	-	-	28,712	-	-	-	23,948	15,055	159%	380	-	-	-	1,357	2,999	45%		
千葉	コシヒカリ	23,852	467	25,984	92%	168%	14,197	24,108	14,611	165%	1,096	43%	60%	775	20,451	23,278	88%		
千葉	ふさこがね	22,398	104	22,200	101%	165%	13,536	23,376	13,742	170%	179	58%	51%	203	9,620	9,083	106%		
千葉	ふさおとめ	23,110	179	22,945	101%	169%	13,698	23,288	13,985	167%	137	131%	41%	440	8,409	8,446	100%		
山梨	コシヒカリ	19,854	151	19,859	100%	114%	17,349	19,740	17,535	113%	180	84%	74%	204	2,065	2,222	93%		
長野	コシヒカリ	-	-	32,319	-	-	-	23,040	15,895	145%	139	-	-	-	36,915	48,773	76%		
長野	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	22,225	15,127	147%	-	-	-	-	3,880	5,863	66%		
静岡	コシヒカリ	26,672	119	-	-	171%	15,643	22,801	15,560	147%	-	-	31%	385	1,574	3,234	49%		
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	-	14,449	21,315	14,438	148%	-	-	-	121	276	501	55%		
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	14,407	-	-	-	-	-	-	-	206	-		
新潟	コシヒカリ(一般)	27,207	4,176	25,290	108%	155%	17,578	23,239	16,927	137%	3,127	134%	3762%	111	88,353	17,067	518%		
新潟	コシヒカリ(魚沼)	27,393	631	32,738	84%	133%	20,634	25,973	20,758	125%	927	68%	85%	746	22,847	8,402	272%		
新潟	コシヒカリ(佐渡)	44,585	171	27,602	162%	-	-	23,500	17,441	135%	100	171%	-	-	11,568	3,217	360%		
新潟	コシヒカリ(岩船)	26,574	220	26,216	101%	-	-	23,052	17,325	133%	130	169%	-	-	10,896	3,063	356%		
新潟	こしいぶき	26,201	1,726	23,352	112%	173%	15,116	22,454	14,596	154%	1,858	93%	385%	448	30,968	13,782	225%		
富山	コシヒカリ	31,082	3,156	32,729	95%	191%	16,244	24,811	15,915	156%	2,351	134%	158%	1,995	38,673	41,034	94%		
富山	てんたかく	29,499	802	30,257	97%	204%	14,467	23,685	14,920	159%	792	101%	137%	584	9,280	6,218	149%		
石川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,649	15,678	144%	-	-	-	-	10,730	12,133	88%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	21,903	14,415	152%	-	-	-	-	6,860	2,604	263%		
福井	コシヒカリ	-	-	23,385	-	-	14,071	21,345	15,380	139%	223	-	-	156	14,100	13,563	104%		
福井	ハナエチゼン	-	-	-	-	-	12,700	21,053	13,881	152%	-	-	-	107	12,268	11,411	108%		
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	-	21,037	14,185	148%	-	-	-	-	3,463	3,853	90%		
岐阜	ハツシモ	27,377	860	26,528	103%	188%	14,524	25,403	15,087	168%	152	566%	70%	1,229	3,713	6,520	57%		
岐阜	コシヒカリ	-	-	-	-	-	16,996	24,075	16,144	149%	-	-	-	362	2,754	4,466	62%		
岐阜	ほしじろし	24,882	333	-	-	179%	13,885	24,062	13,929	173%	-	-	326%	102	1,501	2,456	61%		
愛知	あいちのかおり	24,684	150	25,733	96%	171%	14,403	22,955	14,479	159%	386	39%	45%	336	2,129	2,532	84%		
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
三重	コシヒカリ(一般)	-	-	24,181	-	-	-	23,088	14,716	157%	143	-	-	-	7,225	9,949	73%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	23,670	15,085	157%	-	-	-	-	4,348	5,840	74%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,312	13,563	165%	-	-	-	-	640	1,013	63%		

注:本表の注点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	6年産米 令和7年5月		月別価格						年産平均価格			取引数量					
		① 価格	② 数量	6年産米 (7年4月)		5年産米 (6年5月)		6年産米 出回り～ 7年5月		5年産米 出回り～ 6年10月		⑤ 6年産米 (7年4月)	⑥ 対前月比	⑦ 対前年 同月比	⑧ 5年産米 (6年5月)	⑨ 6年産米 出回り～ 7年5月	⑩ 5年産米 出回り～ 6年5月	⑪ 対前年 同月比
				③	④	①/③	②/④	⑤	⑥	⑦/⑧	②/⑤							
滋賀	コシヒカリ	26,844	2,050	24,493	110%	-	-	23,383	15,271	153%	813	252%	-	-	14,112	14,731	96%	
滋賀	キヌヒカリ	31,507	595	32,867	96%	226%	13,972	23,633	13,965	169%	179	332%	173%	344	4,806	6,790	68%	
滋賀	みずかがみ	-	-	28,154	-	-	15,124	22,547	14,915	151%	183	-	-	488	7,613	9,299	82%	
京都	コシヒカリ	21,172	110	-	-	142%	14,890	22,529	15,502	145%	-	-	48%	228	3,712	4,450	83%	
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	14,638	19,694	14,057	140%	-	-	-	138	786	1,187	66%	
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	20,779	15,970	130%	-	-	-	-	353	1,001	35%	
兵庫	コシヒカリ	-	-	26,308	-	-	-	23,424	15,492	151%	109	-	-	-	8,427	10,525	80%	
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,768	22,482	14,074	160%	-	-	-	174	2,017	3,895	52%	
兵庫	キヌヒカリ	25,272	165	25,272	100%	171%	14,791	21,884	13,986	156%	157	105%	142%	116	2,167	3,296	66%	
奈良	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,653	21,566	14,389	150%	-	-	-	636	346	4,896	7%	
鳥取	きぬむすめ	-	-	22,356	-	-	-	22,247	14,404	154%	1,093	-	-	-	3,122	3,610	86%	
鳥取	コシヒカリ	-	-	25,521	-	-	-	21,823	15,005	145%	130	-	-	-	1,977	2,565	77%	
鳥取	ひとめぼれ	-	-	24,550	-	-	-	21,927	14,243	154%	290	-	-	-	1,746	1,746	100%	
鳥根	きぬむすめ	-	-	-	-	-	14,304	19,890	14,117	141%	-	-	-	607	12,139	13,081	93%	
鳥根	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	20,743	14,978	138%	-	-	-	-	9,325	11,049	84%	
鳥根	つや姫	-	-	-	-	-	-	20,394	14,743	136%	-	-	-	-	4,729	4,914	96%	
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	24,993	13,208	189%	-	-	-	-	4,216	5,046	84%	
岡山	きぬむすめ	-	-	-	-	-	13,831	23,386	13,793	170%	-	-	-	212	7,092	4,677	152%	
岡山	コシヒカリ	-	-	27,741	-	-	14,813	24,145	14,533	166%	139	-	-	140	5,545	4,001	139%	
広島	コシヒカリ	23,617	284	23,407	101%	163%	14,481	22,181	14,550	152%	934	30%	37%	777	7,824	7,711	101%	
広島	あきさかり	22,101	189	21,740	102%	166%	13,323	20,805	13,857	150%	281	67%	105%	180	3,341	3,923	85%	
広島	あきろまん	-	-	-	-	-	-	21,168	13,956	152%	-	-	-	-	1,642	1,567	105%	
山口	コシヒカリ	23,048	122	23,232	99%	153%	15,098	22,569	14,918	151%	217	56%	79%	155	5,564	6,886	81%	
山口	ひとめぼれ	-	-	23,180	-	-	-	21,987	14,071	156%	143	-	-	-	4,802	6,115	79%	
山口	きぬむすめ	23,249	103	23,140	100%	-	-	22,163	14,000	158%	169	61%	-	-	5,313	5,837	91%	
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,206	14,137	164%	-	-	-	-	5,221	2,016	259%	
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	22,630	13,426	169%	-	-	-	-	1,773	2,206	80%	
香川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	15,325	22,515	15,325	147%	-	-	-	709	4,517	4,584	99%	
香川	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,569	22,552	14,569	155%	-	-	-	897	2,555	4,097	62%	
香川	あきさかり	-	-	-	-	-	14,245	22,127	14,245	155%	-	-	-	380	2,187	3,425	64%	
愛媛	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,245	14,310	148%	-	-	-	-	2,578	3,463	74%	
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,612	13,878	170%	-	-	-	-	477	829	58%	
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	20,885	13,596	154%	-	-	-	-	311	822	38%	
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,339	14,922	150%	-	-	-	-	8,229	6,057	136%	
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,367	13,634	157%	-	-	-	-	791	1,036	76%	
福岡	夢つし	26,617	218	26,880	99%	170%	15,668	23,494	15,458	152%	347	63%	25%	878	11,006	15,528	71%	
福岡	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,455	24,496	14,139	173%	-	-	-	2,187	9,333	12,346	76%	
福岡	元気つし	26,614	149	26,695	100%	174%	15,304	25,134	15,434	163%	164	91%	8%	1,757	12,542	15,630	80%	
佐賀	さがびより	22,330	829	22,463	99%	150%	14,864	22,305	14,873	150%	1,524	54%	61%	1,354	7,307	7,824	93%	
佐賀	夢しずく	22,265	496	21,782	102%	155%	14,402	21,744	14,377	151%	414	120%	58%	853	4,161	6,931	60%	
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	14,253	-	14,121	-	-	-	-	144	-	1,144	-	
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	-	24,175	14,584	166%	-	-	-	-	1,981	4,124	48%	
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	23,777	14,209	167%	-	-	-	-	1,218	2,245	54%	
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	23,569	14,331	164%	-	-	-	-	811	1,613	50%	
熊本	ヒノヒカリ	27,423	170	27,202	101%	186%	14,751	25,737	14,821	174%	252	67%	52%	327	1,519	3,263	46%	
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	-	14,442	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本	コシヒカリ	24,766	115	24,140	103%	-	-	24,084	15,242	158%	188	61%	-	-	2,148	2,116	102%	
大分	ヒノヒカリ	-	-	24,643	-	-	-	24,252	14,454	168%	129	-	-	-	3,485	5,620	62%	
大分	なつほのか	-	-	-	-	-	-	24,366	-	-	-	-	-	-	1,640	-	-	
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	24,229	14,574	166%	-	-	-	-	945	1,556	61%	
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	22,600	14,582	155%	-	-	-	-	4,405	4,610	96%	
宮崎	ヒノヒカリ	27,060	3,512	-	-	178%	15,219	27,076	15,219	178%	-	-	101%	3,488	6,952	3,488	199%	
鹿児島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	15,094	30,004	14,763	203%	-	-	-	205	290	1,016	29%	
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	15,139	33,313	15,115	220%	-	-	-	335	238	1,279	19%	
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	21,140	14,670	144%	-	-	-	-	771	1,774	43%	
全銘柄平均価格、合計数量		27,649	51,593	27,102	102%	177%	15,597	24,686	15,315	161%	93,889	55%	72%	71,180	1,579,865	1,480,165	107%	

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以南（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在産の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（6年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和6年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和5年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
- 10 政府備蓄米を含む。（なお、産地区分のない、福岡県産コシヒカリは「コシヒカリ（中通り）」に、新潟県産コシヒカリは「コシヒカリ（一般）」に含めて算定している。）

イ 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和7年5月分）

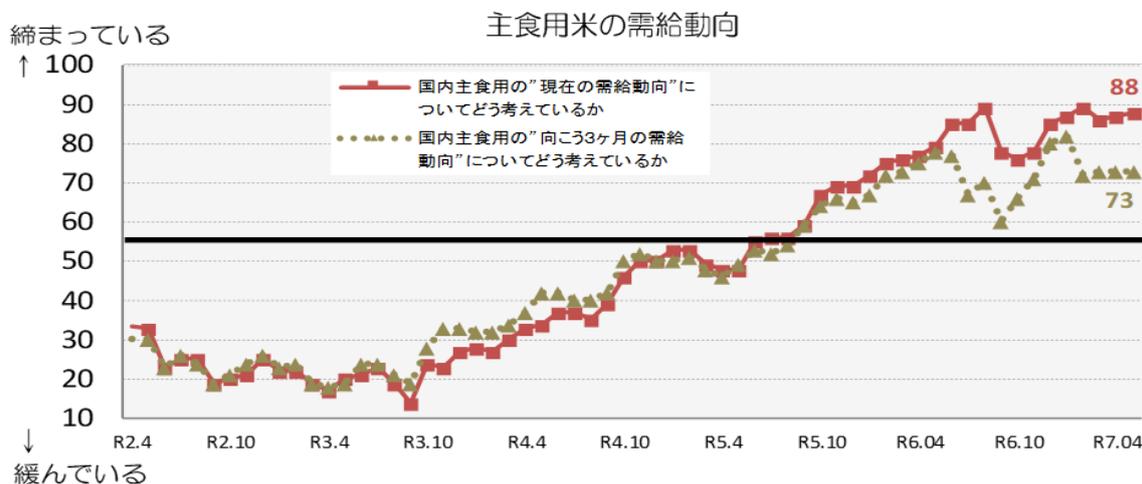
調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
 【<https://www.komenet.jp/>】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和7年5月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて+1ポイントの「横ばい」、見通し(向こう3ヶ月)判断は±0ポイントの「横ばい」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて-1ポイントの「横ばい」、見通し(向こう3ヶ月)判断は±0ポイントの「横ばい」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

① 主食用米の需給動向

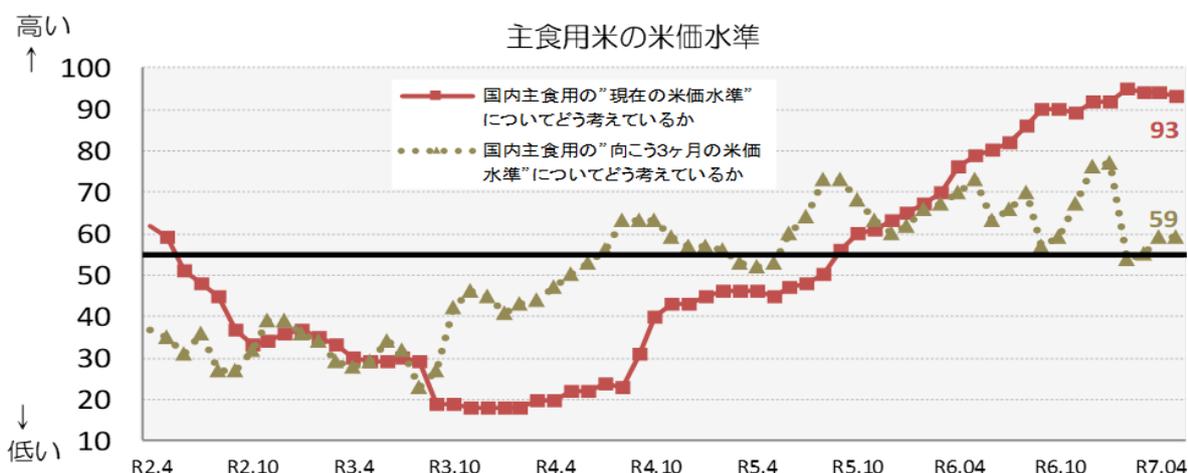
(ア) 現状判断DI 前回からの増減 +1 (今月の数値 88)
 (イ) 見通し判断DI (向こう3ヶ月) 前回からの増減 ±0 (今月の数値 73)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断DI 前回からの増減 ▲1 (今月の数値 93)
 (イ) 見通し判断DI (向こう3ヶ月) 前回からの増減 ±0 (今月の数値 59)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

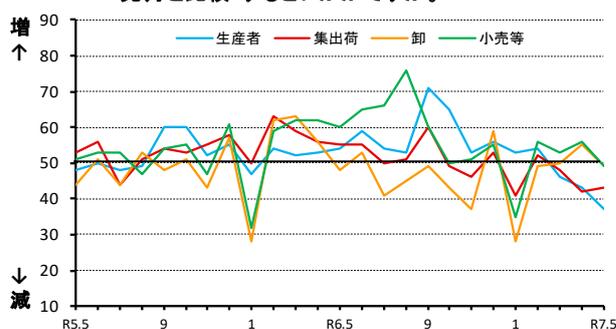
a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 6	(今月の数値	3 7)
集出荷	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 3)
卸	: 前回からの増減	▲ 6	(今月の数値	4 9)
小売等	: 前回からの増減	▲ 7	(今月の数値	4 9)

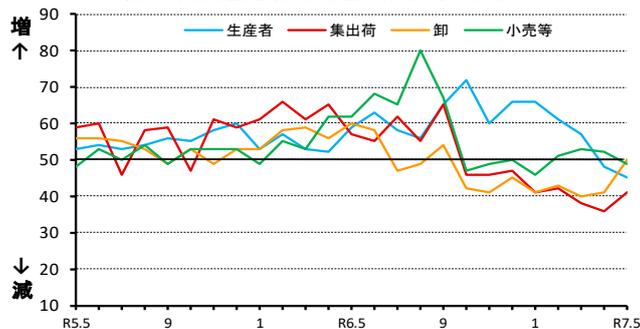
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	4 5)
集出荷	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	4 1)
卸	: 前回からの増減	+ 9	(今月の数値	5 0)
小売等	: 前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	4 9)

①-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、
"先月と比較"するといかがですか。



①-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、
"前年 同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

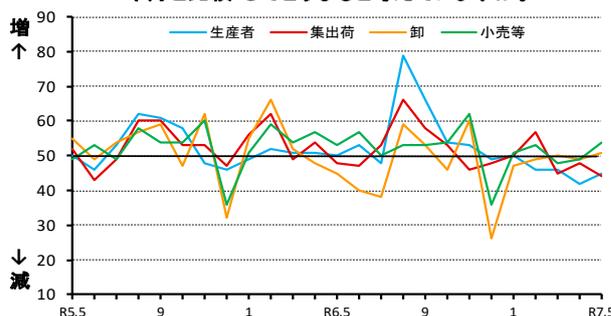
a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 3	(今月の数値	4 5)
集出荷	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	4 4)
卸	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	5 1)
小売等	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	5 4)

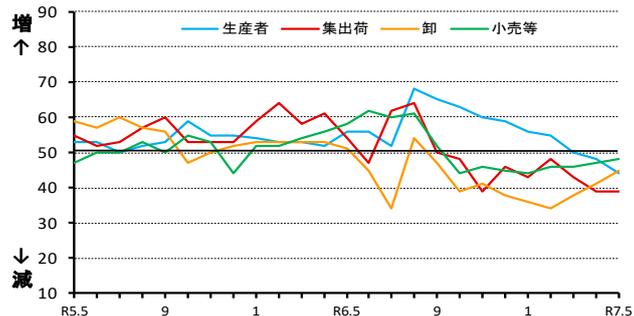
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	4 4)
集出荷	: 前回からの増減	± 0	(今月の数値	3 9)
卸	: 前回からの増減	+ 4	(今月の数値	4 5)
小売等	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	4 8)

①-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、
"今月と比較"してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、
"前年 同月と比較"してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

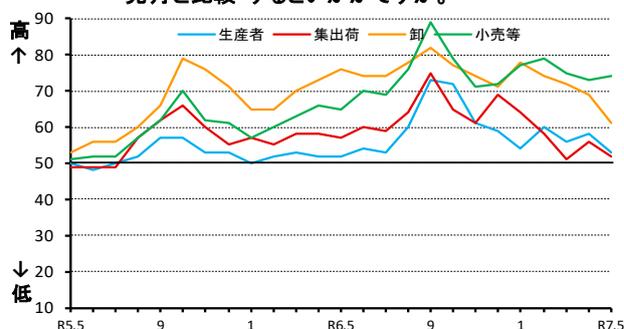
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲5 (今月の数値 53)
 集出荷：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 52)
 卸：前回からの増減 ▲8 (今月の数値 61)
 小売等：前回からの増減 +1 (今月の数値 74)

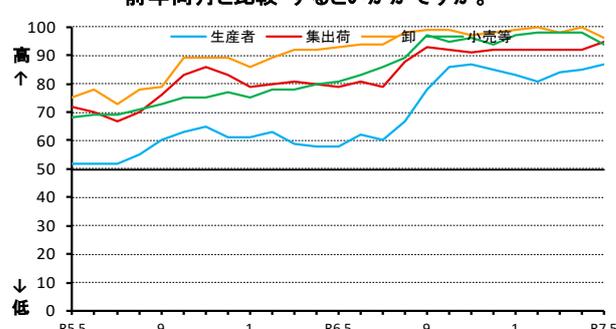
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 +2 (今月の数値 87)
 集出荷：前回からの増減 +3 (今月の数値 95)
 卸：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 96)
 小売等：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 94)

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、
”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、
”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

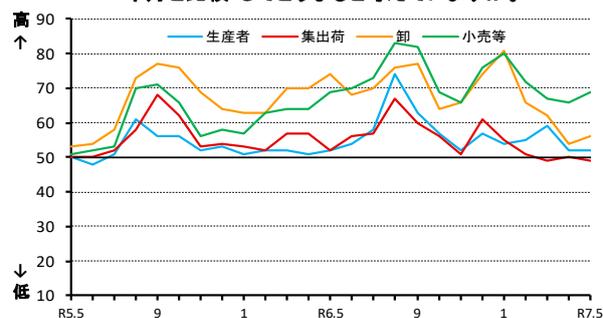
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 ±0 (今月の数値 52)
 集出荷：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 49)
 卸：前回からの増減 +2 (今月の数値 56)
 小売等：前回からの増減 +3 (今月の数値 69)

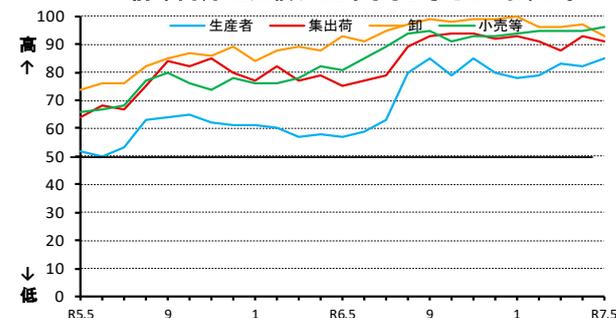
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 +3 (今月の数値 85)
 集出荷：前回からの増減 ▲2 (今月の数値 91)
 卸：前回からの増減 ▲4 (今月の数値 93)
 小売等：前回からの増減 +1 (今月の数値 96)

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、
”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、
”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し 100 に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に 0 に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

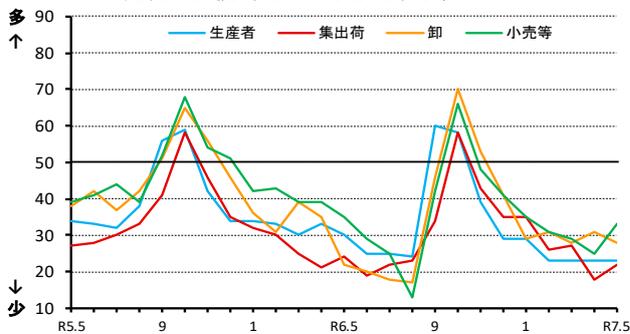
a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	± 0	(今月の数値	23)
集出荷	: 前回からの増減	+ 4	(今月の数値	22)
卸	: 前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	28)
小売等	: 前回からの増減	+ 8	(今月の数値	33)

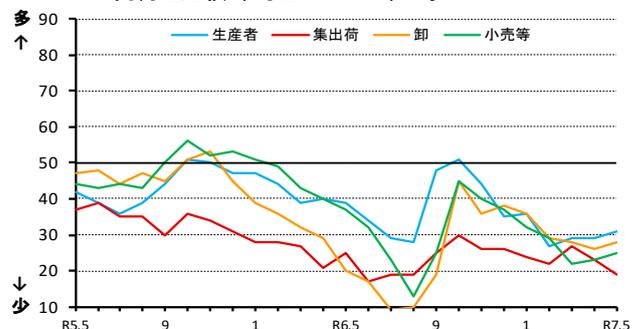
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	31)
集出荷	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	19)
卸	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	28)
小売等	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	25)

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

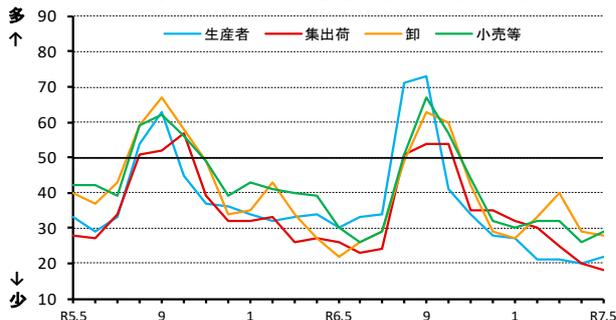
a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	22)
集出荷	: 前回からの増減	▲ 2	(今月の数値	18)
卸	: 前回からの増減	▲ 1	(今月の数値	28)
小売等	: 前回からの増減	+ 3	(今月の数値	29)

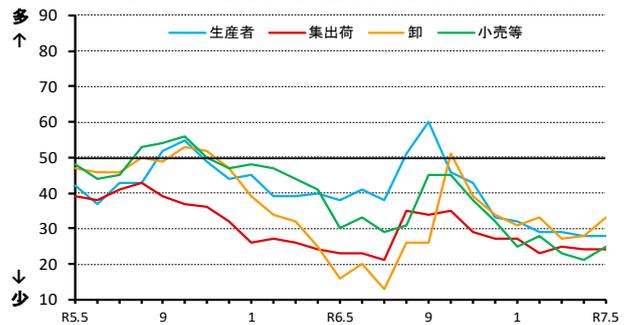
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	± 0	(今月の数値	28)
集出荷	: 前回からの増減	± 0	(今月の数値	24)
卸	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	33)
小売等	: 前回からの増減	+ 4	(今月の数値	25)

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他		作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%	R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%	R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%	R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%	R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%	R6.9	6%	24%	1%	52%	11%	3%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%	R6.10	7%	22%	2%	54%	10%	3%	2%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%	R6.11	10%	17%	2%	53%	12%	6%	1%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%	R6.12	3%	26%	2%	57%	7%	3%	1%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%	R7.1	1%	25%	7%	54%	7%	4%	3%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%	R7.2	0%	24%	28%	40%	4%	3%	1%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%	R7.3	3%	32%	17%	42%	2%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%	R7.4	1%	31%	19%	42%	4%	3%	1%
								R7.5	1%	29%	21%	41%	5%	4%	0%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、
令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

- 有効回答数：137客体

生産者・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
 集出荷業者／団体・・・・・・・・・・22
 卸売業者（主に主食用米）・・・・27
 小売業者／中食・外食業者・・・・46
 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

※「その他」は以下の業者です。
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

- 結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

ウ 事前契約（播種前契約）の取組状況

(ア) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

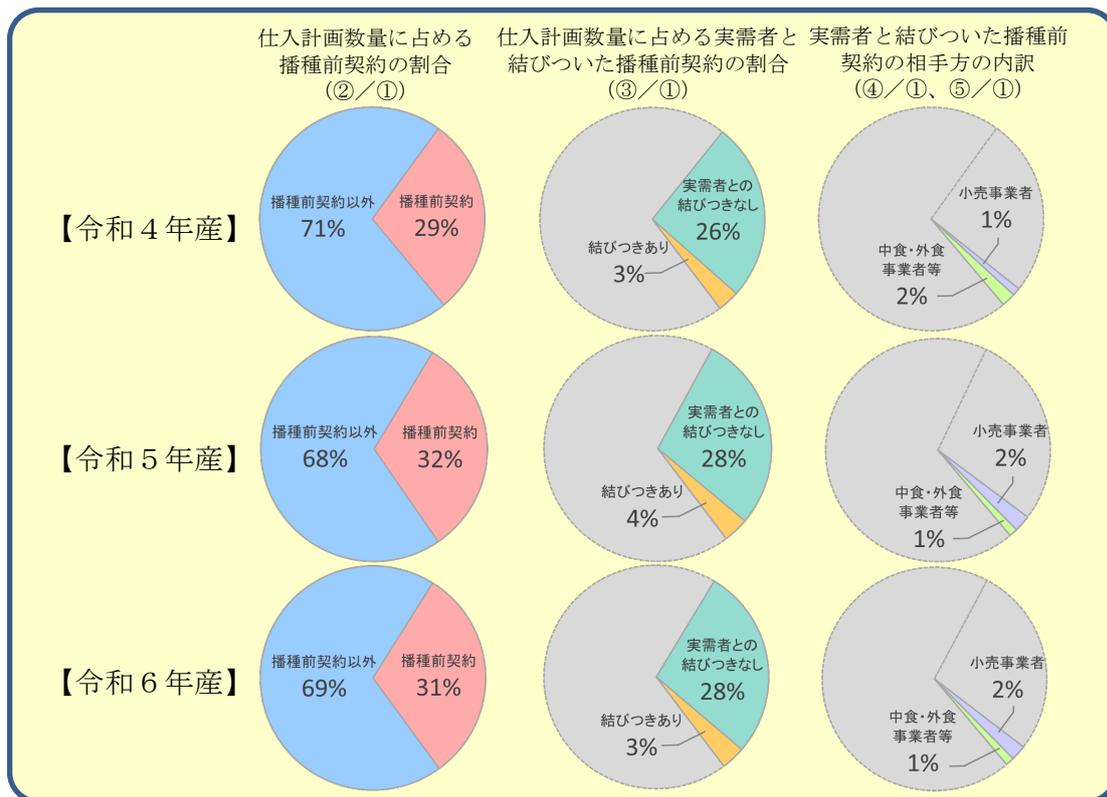
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計	中食・外食等	小売
			③	④	⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(イ) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

（単位：千玄米トン、％）

	5年産				6年産			
	仕入計画数量 ①	うち播種前契約		うち 複数年契約 ③	仕入計画数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①	契約数量 ⑤		契約比率 ⑤/④	契約数量（前年差） ⑥	
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	-
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3	-	-	-	4	-	-	-
山梨	5	-	-	-	6	-	-	-
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	-
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0	0%	0
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	-
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	-
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	-	-	-
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	-
奈良	10	-	-	-	10	-	-	-
和歌山	2	-	-	-	3	-	-	-
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0
島根	33	-	-	-	35	-	-	-
岡山	39	-	-	-	42	1	1%	1
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	-
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	-	-	-
香川	20	-	-	-	20	-	-	-
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	-
高知	12	-	-	-	9	-	-	-
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	-
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	-
熊本	57	-	-	-	58	-	-	-
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	-	-	-
鹿児島	21	-	-	-	24	-	-	-
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	-
全 国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。

2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。

3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。

4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。

5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

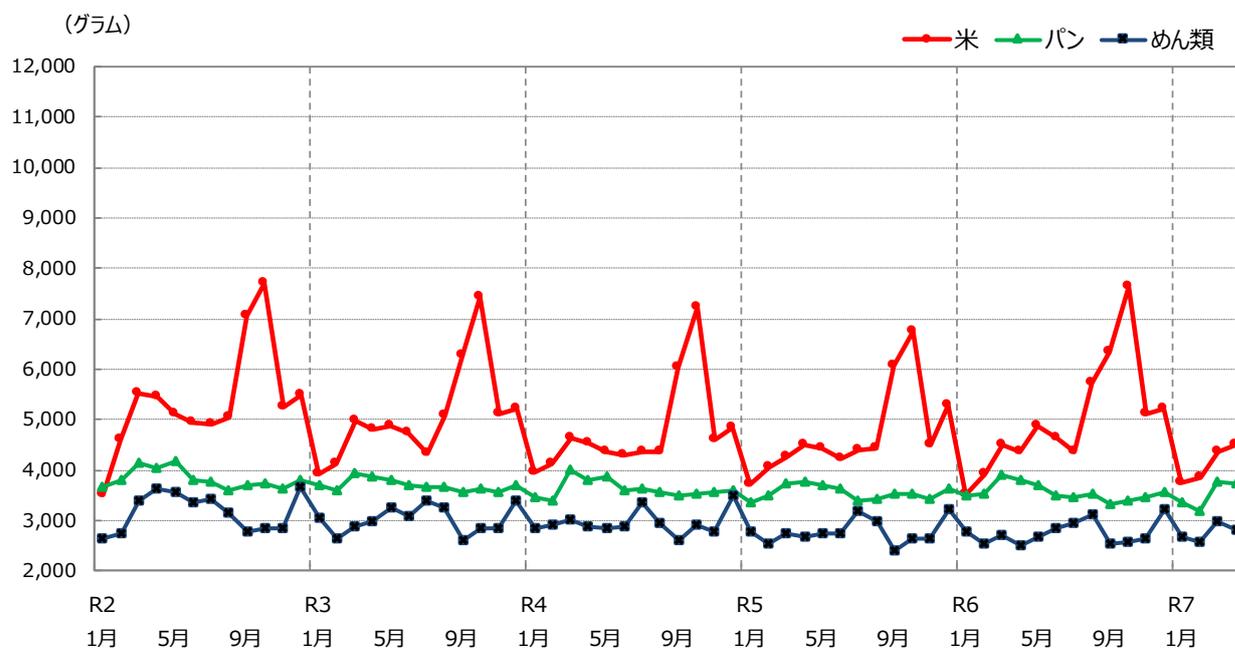
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

エ 米の販売・消費動向

(ア) 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

- 総務省が公表している家計調査によると、令和7年4月の米の購入数量は、対前年同月+2.7%の4.5kg、パンは▲2.4%の3.7kg、めん類は+12.3%の2.8kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移

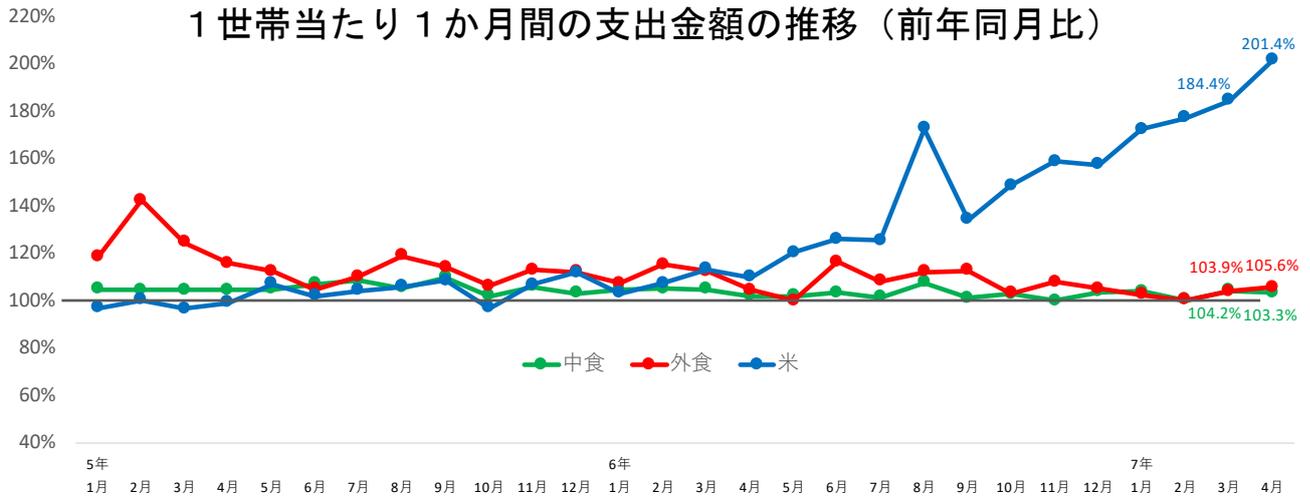


	米		パン		めん類	
	購入数量	前年(同月)比	購入数量	前年(同月)比	購入数量	前年(同月)比
令和2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
6年	60,200	106.3%	42,702	100.1%	33,192	99.5%
令和7年 1月	3,760	106.8%	3,350	95.7%	2,688	96.9%
2月	3,860	98.5%	3,178	89.6%	2,574	100.7%
3月	4,380	97.6%	3,752	96.4%	2,994	110.0%
4月	4,500	102.7%	3,722	97.6%	2,824	112.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

- ・ 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和7年4月の中食の支出金額は、対前年同月比+3.3%、外食は+5.6%。

1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



	穀類	中食 (主食的調理食品)				中食 (主食的調理食品)	弁当	すし (弁当)	おにぎり・ その他	調理パン	他の主食的調理食品	
		米	パン	麺類	他の穀類							
5年	1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%
5年	2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%
5年	3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%
5年	4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%
5年	5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%
5年	6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%
5年	7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%
5年	8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%
5年	9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%
5年	10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%
5年	11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%
5年	12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%
6年	1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%
6年	2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%
6年	3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%
6年	4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%
6年	5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%
6年	6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%
6年	7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%
6年	8月	122.4%	172.5%	104.3%	106.1%	124.2%	107.5%	110.8%	106.7%	99.0%	108.1%	107.8%
6年	9月	110.8%	134.0%	98.7%	100.6%	107.5%	101.1%	103.3%	98.5%	104.4%	104.0%	98.9%
6年	10月	115.1%	148.7%	98.1%	99.2%	107.1%	102.8%	102.6%	106.0%	103.4%	104.9%	99.9%
6年	11月	115.1%	158.6%	98.1%	102.5%	105.4%	100.0%	98.2%	99.4%	102.8%	101.1%	100.7%
6年	12月	114.6%	157.4%	100.2%	101.3%	104.0%	103.7%	101.0%	103.9%	110.5%	100.5%	104.7%
7年	1月	113.8%	172.3%	94.5%	100.2%	104.5%	103.7%	102.6%	103.6%	111.0%	102.1%	103.4%
7年	2月	117.6%	177.0%	94.2%	104.7%	110.1%	100.2%	102.5%	94.1%	101.8%	99.8%	104.7%
7年	3月	120.6%	184.4%	96.1%	104.0%	109.7%	104.2%	106.9%	101.1%	104.1%	101.2%	104.9%
7年	4月	128.9%	201.4%	98.4%	108.6%	121.7%	103.3%	99.5%	105.4%	100.0%	97.8%	108.8%

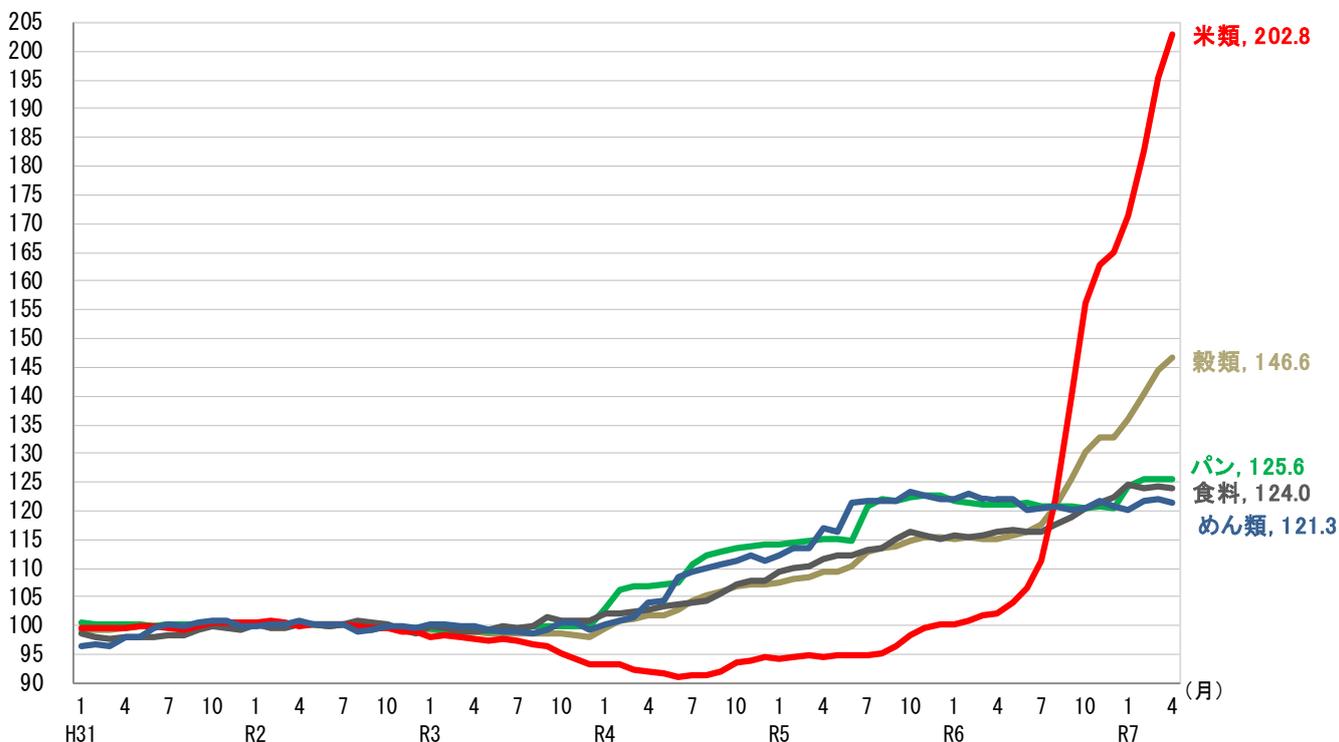
	外食 (食事代)	外食				和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的 外食	
		日本そば・ うどん	中華そば	他の麺類 外食	すし (外食)							
5年	1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
5年	2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
5年	3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
5年	4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5年	5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
5年	6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
5年	7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
5年	8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
5年	9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
5年	10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
5年	11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%
5年	12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年	1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
6年	2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
6年	3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
6年	4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
6年	5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6年	6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
6年	7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%
6年	8月	112.1%	107.4%	115.9%	103.1%	104.8%	116.1%	106.2%	123.2%	104.6%	114.3%	112.3%
6年	9月	112.5%	118.9%	109.7%	115.0%	118.4%	114.7%	107.5%	106.1%	111.0%	116.2%	111.1%
6年	10月	103.1%	107.7%	108.2%	124.3%	107.8%	101.0%	96.3%	106.5%	90.5%	90.6%	103.4%
6年	11月	107.8%	110.7%	103.3%	105.6%	127.8%	104.7%	91.8%	114.6%	100.8%	106.5%	106.0%
6年	12月	104.9%	106.9%	109.1%	104.3%	100.7%	109.5%	96.0%	111.1%	121.8%	97.8%	101.2%
7年	1月	102.5%	102.4%	105.6%	98.8%	108.8%	103.6%	99.3%	111.1%	87.8%	108.3%	100.0%
7年	2月	100.3%	104.4%	107.0%	93.3%	99.8%	100.5%	93.7%	115.4%	103.4%	95.8%	96.4%
7年	3月	103.9%	100.8%	113.8%	101.7%	113.3%	105.4%	107.6%	100.9%	99.0%	106.9%	100.4%
7年	4月	105.6%	98.2%	117.6%	122.2%	116.7%	96.4%	101.2%	116.6%	115.5%	99.2%	102.6%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯

注1：米は精米ベースである。

(イ) 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和7年4月の米類の指数は対前年同月比 +98.4%の202.8ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比							
令和元年(平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年(平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年(平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年(平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年(平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
6年(平均)	117.8	4.3%	121.0	8.5%	122.8	27.7%	121.1	25.8%	121.0	2.2%	121.4	2.0%
令和7年 1月	124.7	7.8%	136.1	18.4%	171.3	70.9%	169.4	69.2%	124.3	2.0%	120.0	▲1.7%
2月	124.1	7.6%	140.5	21.9%	182.6	80.9%	180.4	80.1%	125.5	3.4%	121.6	▲1.3%
3月	124.2	7.4%	144.5	25.4%	195.3	92.1%	192.8	91.3%	125.6	3.7%	121.9	▲0.2%
4月	124.0	6.5%	146.6	27.4%	202.8	98.4%	199.7	98.2%	125.6	3.8%	121.3	▲0.5%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

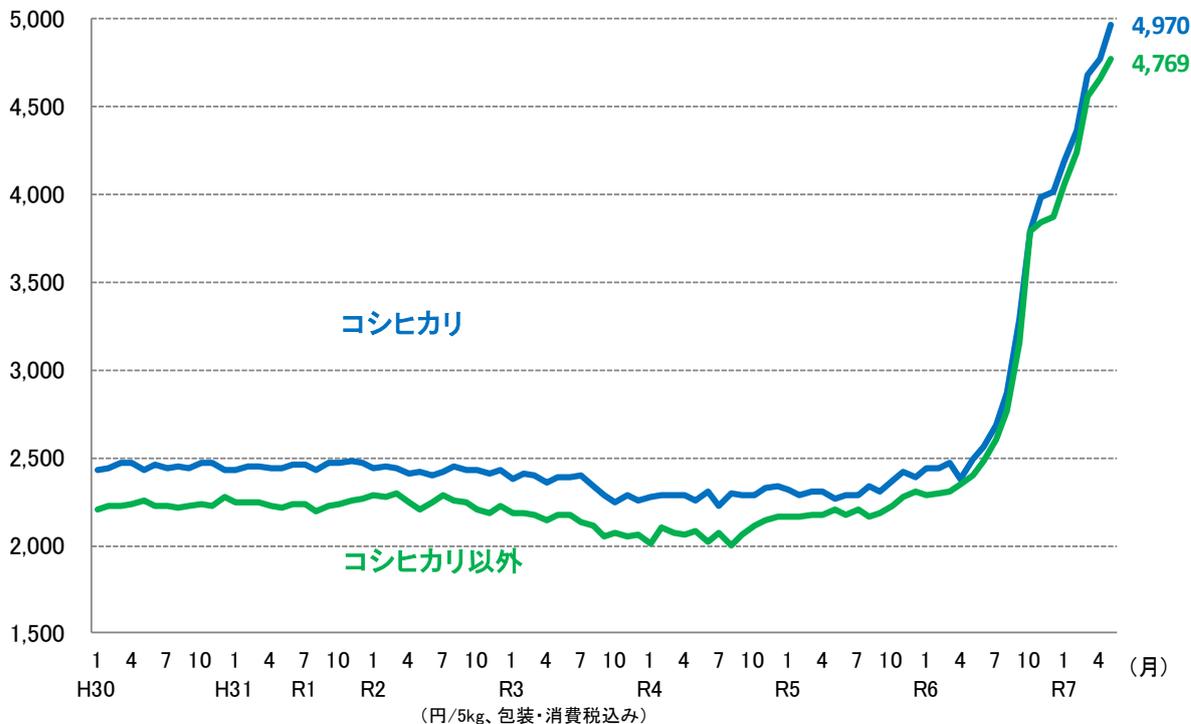
2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

3：令和元年～6年のデータは年平均であり、7年は月次データである。

(ウ) 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和7年5月のうるち米の小売価格（5kg 当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+99.6%の4,970円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+98.5%の4,769円。

(円/5kg、包装・消費税込み)



年平均	R1	R2	R3	R4	R5	R6
コシヒカリ	2,456	2,426	2,344	2,288	2,323	2,951
前年比	0.2%	▲1.2%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%	27.0%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203	2,846
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%	29.2%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871	3,285	3,787	3,985	4,018
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%	42.2%	60.0%	64.5%	68.4%
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772	3,152	3,792	3,843	3,868
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%	44.1%	70.4%	68.6%	67.4%

月次(令和7年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	4,185	4,363	4,679	4,770	4,970							
前年同月比	71.5%	78.7%	89.4%	100.1%	99.6%							
コシヒカリ以外	4,051	4,239	4,557	4,654	4,769							
前年同月比	77.4%	84.3%	97.6%	98.3%	98.5%							

資料:総務省「小売物価統計」動向編

注:東京都区部における精米価格である(7日以内の特売分を除く)。

(エ) 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和7年4月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが92%、中食・外食事業者等向けが97%で、全体としては94%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年3月の販売数量と比較すると96%となる。
- 前年同月を基準にした令和7年4月の販売価格の値動きは、小売事業者向け187.3、中食・外食事業者等向け175.3。

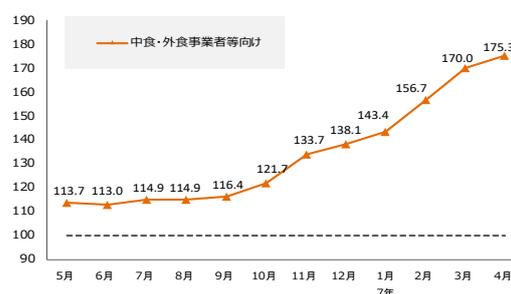
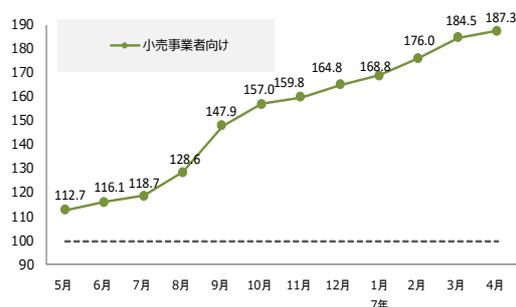
1 販売数量の動向（前年同月比）

	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%	100%	86%	85%	93%	92%	101%
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)	(107%)	(87%)	(86%)	(97%)	(99%)	(104%)
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%	100%	97%	100%	100%	101%	100%
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)	(97%)	(98%)	(100%)	(100%)	(99%)	(98%)
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%	100%	91%	92%	96%	96%	101%
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)	(102%)	(92%)	(93%)	(98%)	(99%)	(101%)

	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月 ～12月計
小売事業者向け	94%	89%	86%	92%									
(※令和元年との比較)	(104%)	(99%)	(94%)	(100%)									
中食・外食事業者等向け	101%	95%	98%	97%									
(※令和元年との比較)	(96%)	(96%)	(93%)	(91%)									
販売数量計	97%	92%	91%	94%									
(※令和元年との比較)	(100%)	(98%)	(93%)	(96%)									

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000トンの以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

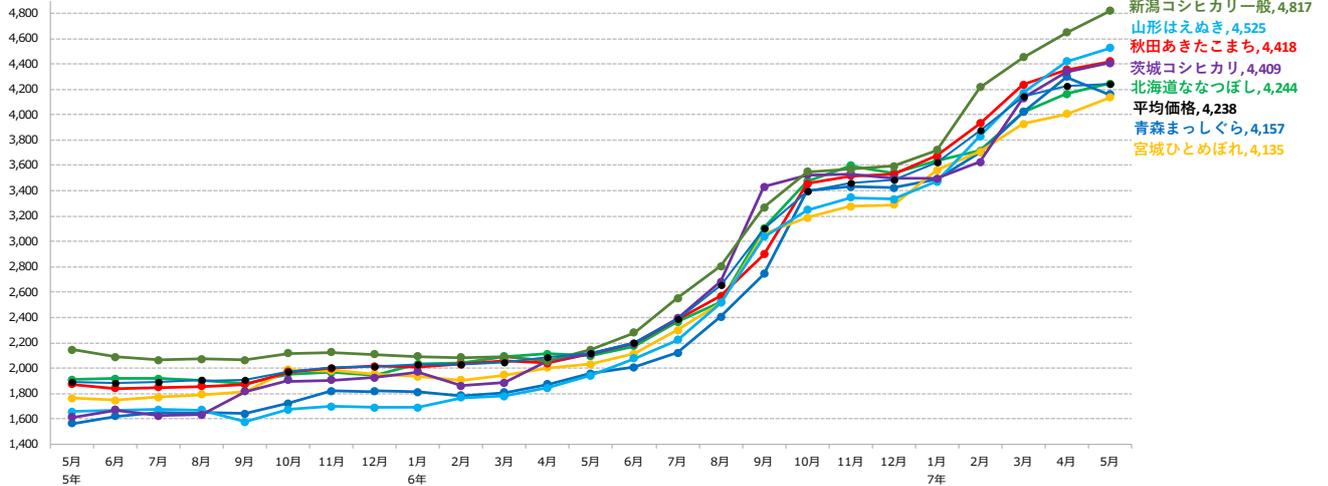
注3：令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米を含む。

注4：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

(オ) 小売価格・販売数量等の推移 (POSデータ)

- 令和7年5月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+13円(+0.3%)、対前年同月差+2,116円(+99.7%)の4,238円。

円/5kg 袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 販売数量に占めるブレンド米等の比率は、政府備蓄米の流通が進むとともに増加傾向で推移。

期間	比率
3/10~16の週	19%
4/28~5/4の週	33%
5/5~5/11の週	31%
5/12~5/18の週	34%
5/19~5/25の週	36%
5/26~6/1の週	39%
6/2~6/8の週	44%

- 令和7年6月2日の週の販売数量は対前年同期+6.3%。

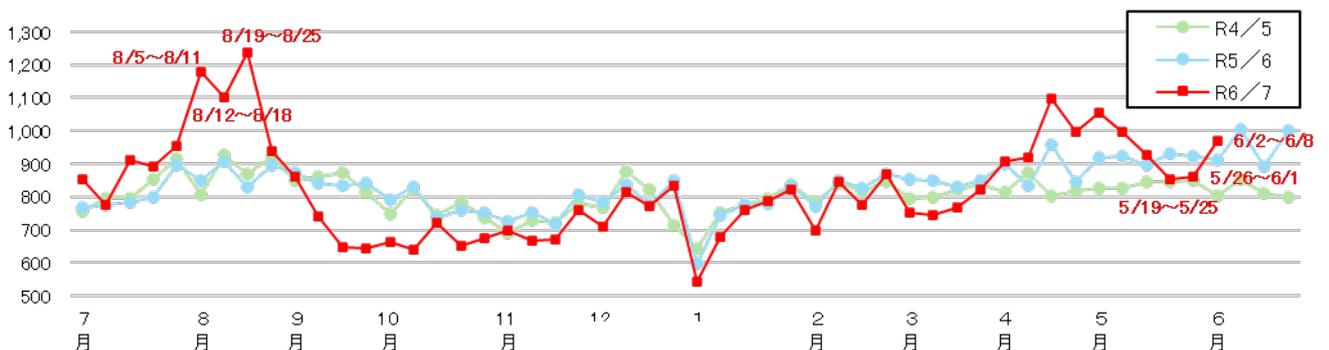
直近の販売状況 (対前年同期)

令和7年6月2日~6月8日 +6.3%

(参考)

令和7年5月26日~6月1日 ▲6.9% 令和6年6月3日~6月9日 +13.5%

令和7年5月19日~5月25日 ▲8.3% 令和6年5月27日~6月2日 +9.0%



うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg 袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販売価格														販売数量		
	6年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年1月	2月	3月	4月	5月	前月差	前年同月差	7年5月	6年6月～7年5月
北海道 ななつぼし	2,098	2,175	2,365	2,525	3,107	3,477	3,599	3,541	3,640	3,717	4,021	4,164	4,244	+ 80	+ 2,146	340	3,991
北海道 ゆめびりか	2,524	2,476	2,618	2,853	3,555	3,766	3,865	3,838	3,842	4,047	4,247	4,362	4,433	+ 71	+ 1,909	249	2,669
北海道 ふっくりりんこ	2,374	2,389	2,489	2,709	2,829	3,635	3,677	3,673	3,693	3,822	4,080	4,040	4,075	+ 35	+ 1,701	17	317
北海道 きらら397	2,178	2,260	2,422	2,586	2,679	3,283	3,625	3,742	3,585	4,000	4,238	4,159	4,627	+ 468	+ 2,449	3	94
北海道 きたくりん	2,022	2,070	2,252	2,511	2,577	3,264	3,409	3,364	3,593	3,857	3,962	3,845	4,389	+ 544	+ 2,367	13	109
青森 青天の霹靂	2,193	2,289	2,446	2,641	2,794	3,461	3,673	3,686	3,769	4,038	4,353	4,642	4,658	+ 16	+ 2,465	28	328
青森 まっしぐら	1,956	2,008	2,119	2,407	2,745	3,398	3,432	3,423	3,487	3,704	4,020	4,298	4,157	▲ 141	+ 2,201	31	349
青森 つがるロマン	2,002	2,052	2,115	2,191	3,030	3,073	2,487	-	-	-	-	-	-	-	-	0	53
岩手 ひとめぼれ	2,045	2,097	2,221	2,401	2,615	3,294	3,297	3,273	3,316	3,576	3,858	4,137	4,184	+ 47	+ 2,139	59	987
岩手 銀河のしずく	2,092	2,073	2,184	2,367	2,696	3,241	3,261	3,294	3,381	3,625	3,850	4,051	4,037	▲ 14	+ 1,945	63	782
宮城 ひとめぼれ	2,030	2,114	2,301	2,514	3,060	3,188	3,277	3,289	3,562	3,708	3,926	4,006	4,135	+ 129	+ 2,105	83	1,371
宮城 つや姫	2,122	2,203	2,320	2,566	2,751	3,579	3,438	3,598	3,705	3,864	4,193	4,266	4,418	+ 152	+ 2,296	22	263
宮城 だて正夢	2,217	2,235	2,426	2,678	2,696	3,435	3,368	3,464	3,538	3,627	3,939	4,143	4,208	+ 65	+ 1,991	5	146
秋田 あきたこまち	2,112	2,195	2,385	2,570	2,899	3,453	3,518	3,528	3,676	3,930	4,236	4,353	4,418	+ 65	+ 2,306	261	2,276
山形 つや姫	2,405	2,492	2,654	2,844	2,979	3,731	3,736	3,794	3,850	4,151	4,448	4,554	4,655	+ 101	+ 2,250	115	1,045
山形 はえぬき	1,941	2,076	2,224	2,513	3,037	3,246	3,344	3,332	3,473	3,828	4,170	4,420	4,525	+ 105	+ 2,584	54	748
山形 雪若丸	2,093	2,215	2,186	2,505	3,190	3,352	3,366	3,425	3,714	3,802	3,930	4,074	4,281	+ 207	+ 2,188	26	298
茨城 コシヒカリ	2,112	2,195	2,394	2,681	3,431	3,523	3,533	3,494	3,496	3,624	4,130	4,338	4,409	+ 211	+ 2,297	50	715
茨城 あきたこまち	1,970	2,008	2,284	3,134	3,315	3,327	3,469	3,408	3,547	3,873	4,239	4,463	4,624	+ 161	+ 2,654	5	333
栃木 コシヒカリ	2,085	2,152	2,284	2,502	3,199	3,521	3,370	3,581	3,691	3,812	4,139	4,445	4,442	▲ 3	+ 2,357	34	577
栃木 とうぎの星	1,809	1,918	2,115	2,406	2,698	3,149	3,114	3,273	3,418	3,553	4,014	4,310	4,448	+ 138	+ 2,639	11	145
千葉 ふさおとめ	2,149	2,279	2,346	2,963	3,237	3,399	3,356	3,426	3,587	4,222	4,374	4,585	+ 211	+ 2,436	7	474	
千葉 コシヒカリ	2,235	2,349	2,547	2,920	3,315	3,438	3,527	3,590	3,637	4,103	4,477	4,662	4,874	+ 212	+ 2,639	24	517
千葉 ふさこがね	1,896	2,178	2,337	3,073	3,199	3,145	3,106	3,346	3,527	3,735	3,976	4,491	4,430	▲ 61	+ 2,534	7	246
山梨 コシヒカリ	2,354	2,393	2,559	2,780	2,987	3,554	3,636	3,751	3,913	4,070	4,233	4,351	4,595	+ 244	+ 2,241	10	180
長野 コシヒカリ	1,925	2,068	2,245	2,488	2,871	3,174	3,134	3,231	3,501	4,023	3,996	4,112	4,196	+ 84	+ 2,271	84	694
新潟 コシヒカリ 一般	2,144	2,279	2,551	2,806	3,266	3,550	3,569	3,595	3,721	4,216	4,450	4,648	4,817	+ 169	+ 2,673	165	2,645
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,644	2,756	2,885	3,095	3,422	3,915	3,779	3,941	4,084	4,392	4,613	4,844	4,898	+ 54	+ 2,254	48	649
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,270	2,344	2,501	2,872	2,840	3,568	3,627	3,784	4,193	4,461	4,498	4,633	4,922	+ 289	+ 2,652	10	119
新潟 みずほの輝き	2,123	2,218	2,351	2,424	2,748	3,387	3,390	3,396	3,657	4,052	4,167	4,505	4,477	▲ 28	+ 2,354	17	539
新潟 こしいぶき	2,130	2,112	2,244	2,549	3,200	3,202	3,370	3,580	3,717	3,975	4,324	4,545	4,359	▲ 186	+ 2,229	105	490
新潟 新之助	2,637	2,773	2,743	3,112	4,130	4,832	4,254	4,331	4,287	4,555	4,723	5,012	5,248	+ 236	+ 2,611	52	425
富山 コシヒカリ	2,076	2,182	2,359	2,546	3,089	3,438	3,400	3,363	3,561	3,920	4,210	4,311	4,769	+ 458	+ 2,693	76	1,299
富山 てんたかく	2,053	2,154	2,403	2,703	3,263	3,339	3,463	3,353	3,585	3,993	4,370	4,333	4,566	+ 233	+ 2,513	9	200
石川 コシヒカリ	2,059	2,109	2,268	2,497	2,973	3,290	3,162	3,032	3,338	3,676	3,891	4,087	4,138	+ 51	+ 2,079	41	637
石川 ひやくまん穀	2,124	2,254	2,273	2,289	3,067	3,044	3,033	3,051	3,043	3,766	3,782	3,874	4,185	+ 311	+ 2,061	12	285
石川 ゆめみづほ	1,874	1,908	2,113	2,576	2,905	2,835	2,676	2,877	2,975	3,644	3,933	3,861	3,856	▲ 5	+ 1,982	9	224
福井 ハナエチゼン	2,033	2,090	2,275	3,007	3,216	3,309	3,291	3,357	3,628	3,641	4,310	4,268	4,437	+ 169	+ 2,404	4	164
福井 いちほまれ	2,300	2,331	2,502	2,441	3,162	3,691	3,799	3,561	3,845	4,936	3,976	4,116	4,480	+ 364	+ 2,180	19	202
福井 コシヒカリ	2,014	2,155	2,331	2,541	3,549	3,472	3,400	3,441	3,483	3,840	3,900	4,054	4,263	+ 209	+ 2,249	17	191
愛知 コシヒカリ	2,258	2,337	2,583	3,057	3,510	3,465	3,604	3,747	3,977	4,280	4,828	4,827	4,945	+ 118	+ 2,687	4	136
三重 コシヒカリ 一般	2,063	2,119	2,264	2,987	3,207	3,327	3,475	3,607	3,738	3,924	4,366	4,503	4,444	▲ 59	+ 2,381	20	372
三重 コシヒカリ 伊賀	2,178	2,220	2,356	2,481	3,214	3,416	3,523	3,621	3,919	4,156	4,423	4,460	4,580	+ 120	+ 2,402	16	249
滋賀 みずかがみ	2,414	2,432	2,562	2,691	3,316	3,348	3,649	3,640	3,828	3,938	4,528	4,881	4,975	+ 94	+ 2,561	4	75
徳島 あきさかり	2,025	2,061	2,106	2,054	2,735	2,968	3,299	3,411	3,553	3,567	4,125	4,130	4,121	▲ 9	+ 2,096	12	100
愛媛 コシヒカリ	2,144	2,172	2,217	2,452	2,880	2,915	3,260	3,609	3,938	3,857	3,887	4,343	4,361	+ 18	+ 2,217	3	160
福岡 元気つくし	2,131	2,283	2,520	2,693	3,052	3,587	3,590	3,683	3,752	4,423	4,561	4,658	4,633	▲ 25	+ 2,502	27	350
福岡 夢つくし	2,157	2,230	2,421	2,607	3,438	3,455	3,467	3,538	3,664	4,342	4,523	4,588	4,579	▲ 9	+ 2,422	16	297
佐賀 夢しずく	1,979	2,097	2,397	2,591	2,792	3,295	3,351	3,342	3,553	4,142	4,424	4,422	4,560	+ 138	+ 2,581	13	211
佐賀 さがびより	1,999	2,116	2,420	2,570	2,938	3,054	3,506	3,611	3,669	4,105	4,462	4,563	4,560	▲ 3	+ 2,561	27	285
大分 ヒノヒカリ	1,984	2,060	2,273	2,450	2,475	3,417	3,590	3,639	3,684	4,125	4,266	4,438	4,470	+ 32	+ 2,486	13	159
宮崎 ヒノヒカリ	1,925	2,050	2,391	2,786	2,924	3,200	3,349	3,494	3,506	3,654	4,043	4,439	4,814	+ 375	+ 2,889	20	245
宮崎 コシヒカリ	1,386	1,397	2,595	2,847	2,897	3,211	2,264	1,962	2,012	2,624	2,061	1,995	1,899	▲ 96	+ 513	1	223
全POS取引平均価格	2,122	2,201	2,383	2,656	3,105	3,395	3,460	3,485	3,628	3,878	4,145	4,225	4,238	+ 13	+ 2,116		
全POS取引数量(トン)	3,951	4,289	3,804	4,959	3,113	2,907	2,973	3,553	3,019	3,239	3,569	4,271	4,190	▲ 81	+ 239	4,190	43,885

(参考：ドラッグストア)

全POS取引平均価格	1,961	1,996	2,152	2,480	2,829	3,135	3,273	3,224	3,426	3,633	3,978	4,355	4,393	+ 38	+ 2,432
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

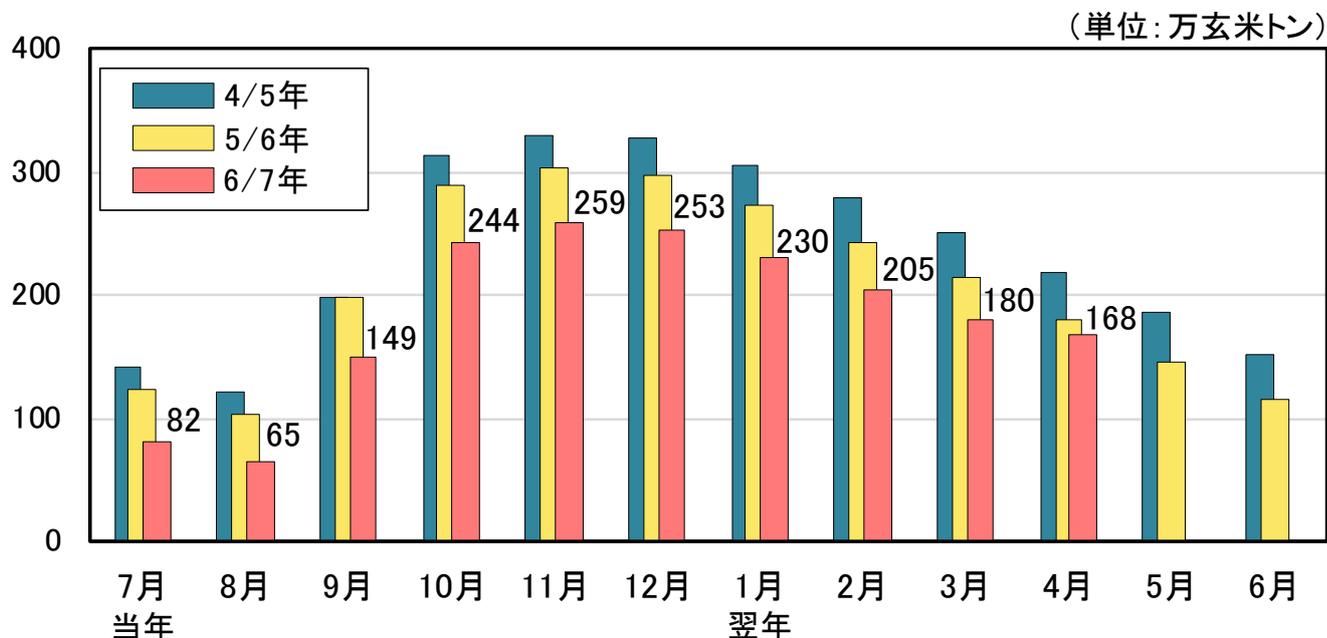
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータを把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

オ 米の民間在庫情報

- 令和7年4月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲12万トンの168万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲14万トンの126万トン、販売段階で+2万トンの43万トンとなっている。



資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

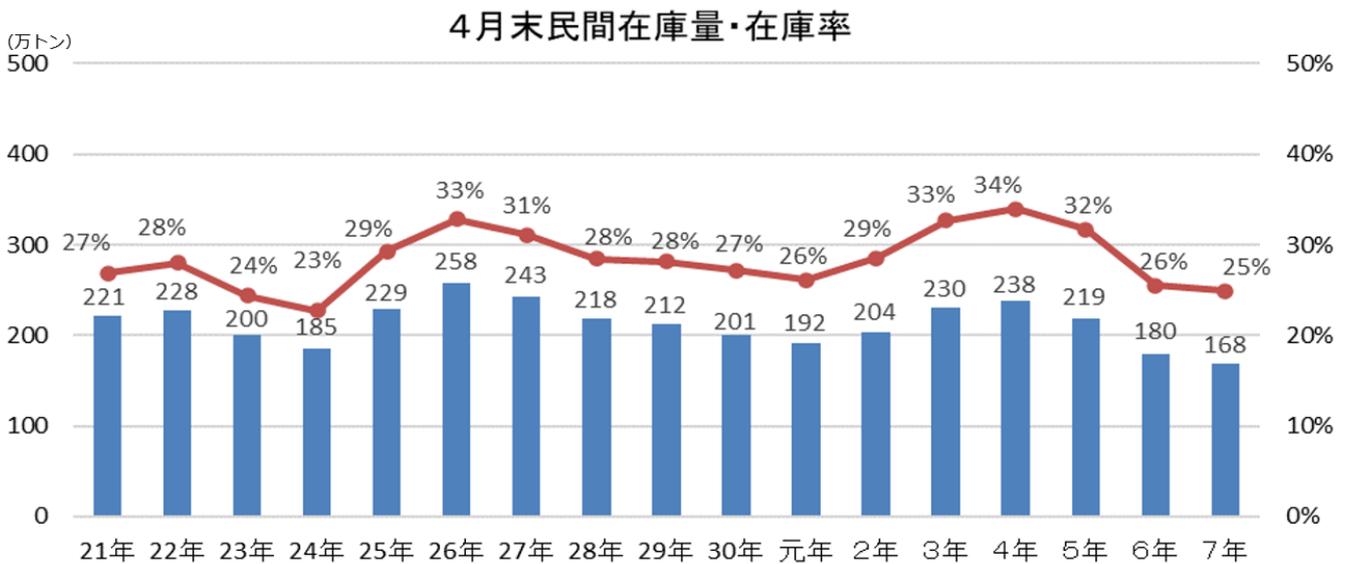
4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～7年6月である。

5 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米の数量（令和7年4月末時点で16.4万トン）を含む。

【令和7年4月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の75%をカバー(下記参考参照)。
- 令和7年4月末の民間在庫量は、前月に引き続き、3月末の対前年差▲35万トンから▲12万トンと減少幅は縮小したものの、4月末在庫としては近年では最も低い水準の168万トン(うち売り渡した政府備蓄米の数量は16.4万トン)。
- これについては、令和6年産の生産量(12月10日公表)が679万トンと前年産より18万トン多い中で、出荷段階で対前年差▲14万トン、販売段階で同+2万トンとなっていることを踏まえれば、報告対象となっている集荷業者の集荷が前年に比べ減少していることが主な要因と考えられる。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。



■ 民間在庫量 ● 民間在庫率(上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの)

※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
 ※令和7年は、売り渡した政府備蓄米の数量(16.4万トン)を含む。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量

(単位: 万トン)

	6年4月末	7年4月末
出荷段階	139	126
対前年差	▲36	▲14
販売段階	41	43
対前年差	▲3	+2
合計	180	168
対前年差	▲39	▲12

※出荷段階は玄米仕入数量が500ト以上の集荷業者等
 販売段階は玄米仕入数量が4,000ト以上の卸売業者等
 ※7年4月末には、売り渡した政府備蓄米の数量(出荷段階は14.5万トン、販売段階は1.9万トン)を含む。

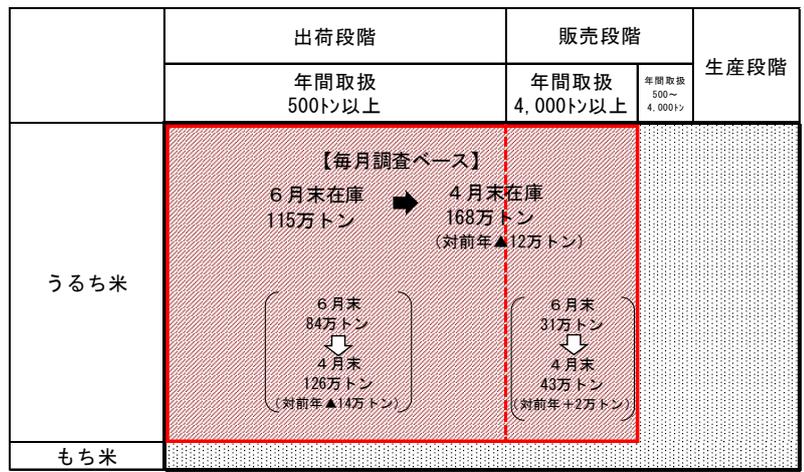
○ 集荷業者の集荷数量

(単位: 万トン)

	集荷数量	前年比
7年4月末	240.4	95%
6年4月末	253.6	95%
対前年差	▲13.2	-

※集荷数量は販売数量が5,000ト以上の集荷業者等
 ※7年4月末には、売り渡した政府備蓄米の販売数量等の報告結果(4月分までの確報)の数量13.9万トンを含む。

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲



【米の基本指針ベース】
 153万トン
 (※6月末のみ調査)

【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82	65	149	244	259	253	230	205	180	168		
対前年差	▲40	▲39	▲50	▲45	▲44	▲45	▲45	▲39	▲35	▲12		
6年産米	1	13	112	214	234	235	216	193	170	155		
1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入量が500トン以上)である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。
 4 期間については、6/7年であれば、令和6年7月～7年6月である。
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。
 6 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米の数量(令和7年4月末時点で16.4万トン)を含む(下表を参照)。

	7年 3月	4月	5月	6月
出荷＋販売段階	0.2	16.4		
6年産米	0.1	11.1		
5年産米	0.1	5.2		
出荷段階	0.0	14.5		
6年産米	0.0	9.8		
5年産米	0.0	4.6		
販売段階	0.2	1.9		
6年産米	0.1	1.3		
5年産米	0.1	0.6		

【出荷段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58	44	113	186	200	196	180	159	135	126		
対前年差	▲38	▲34	▲49	▲49	▲49	▲49	▲49	▲43	▲36	▲14		
6年産米	0	9	90	172	190	190	175	156	133	119		
1年古米(5年産)	55	34	21	12	8	5	3	2	2	6		

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位:万玄米トン)

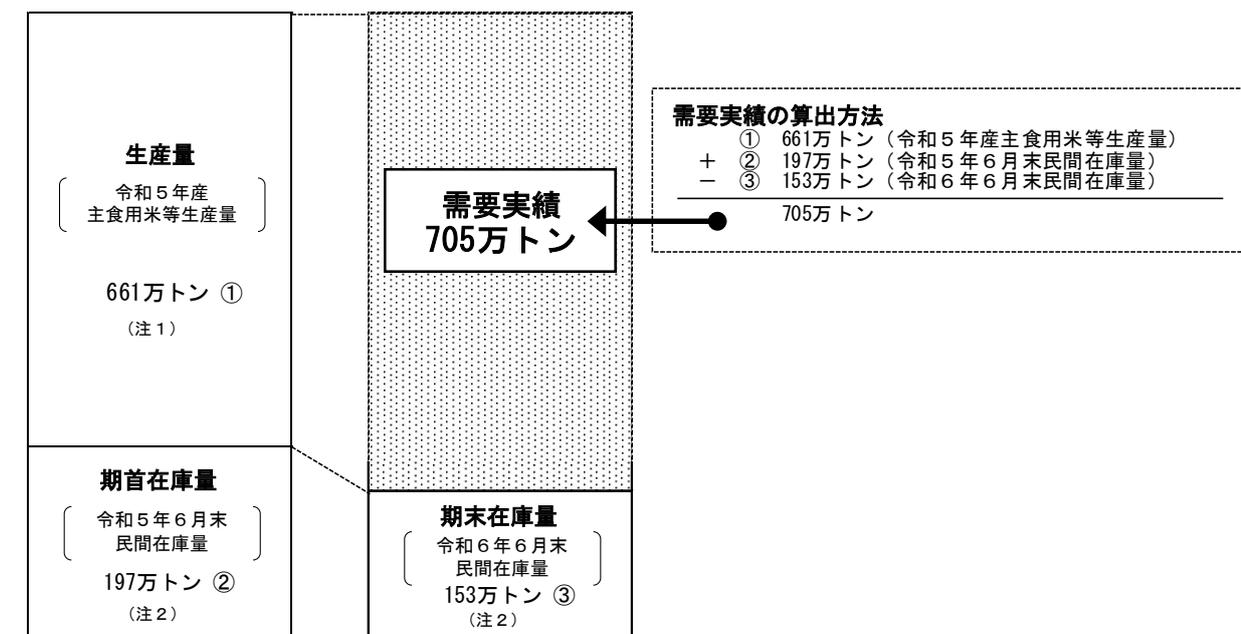
	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25	21	36	58	59	56	50	46	45	43		
対前年差	▲3	▲5	▲2	+4	+5	+4	+4	+4	+1	+2		
6年産米	0	4	23	41	44	44	40	37	37	36		
1年古米(5年産)	19	13	9	11	9	6	4	3	2	3		

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

カ 主食用米等の需給見通し（米の基本指針（令和7年3月26日））

（1）令和5/6年の需要実績（確定値）

- 令和5/6年（令和5年7月から令和6年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、前年（691万トン）から14万トン増加し、705万トンとなります。
- 令和6年6月末民間在庫量は、前年から44万トン減少し153万トンとなります。



注1: 主食用米等生産量は、令和5年産水稻の収穫量(主食用)（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注2: 6月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に水稻を作付けした生産者の在庫量推計値を加えたものである。

注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

（参考）民間流通における6月末在庫量等の推移

（単位：万トン）

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
民間在庫	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200	218	218	197	153
需要量との比率	18.8%	25.8%	26.5%	22.0%	22.1%	28.6%	28.0%	28.9%	26.6%	26.4%	25.7%	25.7%	28.0%	31.0%	31.0%	28.4%	21.7%

その他詳細な内容は、下記URL「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をご覧ください。

URL: https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html

(2) 令和6/7年及び令和7/8年の需要見通し（推計値）

- 令和6/7年及び令和7/8年の需要見通しについて、平成30年11月の基本指針において採用した下記手法により算出すると、令和6/7年は674万トン、令和7/8年は663万トンとなります。

【需要見通しの算出方法】

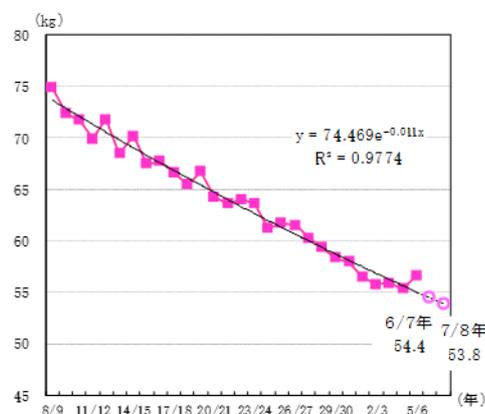
- 平成8/9年から令和5/6年までの需要実績をそれぞれ当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量を算出
- ①で算出した値を用いたトレンド(回帰式)で、令和6/7年(令和6年7月から令和7年6月まで)及び令和7/8年(令和7年7月から令和8年6月まで)の1人当たり消費量(推計値)を算出
- ②で算出した値に令和6年及び令和7年の人口(推計値)を乗じて算出

- ① 平成8/9年から令和5/6年までの1人当たり消費量を算出
- ② 令和6/7年及び令和7/8年の1人当たり消費量(推計値)を算出

年	需要実績 ①	人口 ②	1人当たり消費量 ①/②
	万トン	千人	kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,834	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	127,042	59.4
29/30	739.6	126,919	58.3
30/元	734.6	126,749	58.0
元/2	714.4	126,555	56.4
2/3	704.0	126,146	55.8
3/4	701.5	125,502	55.9
4/5	691.1	124,947	55.3
5/6	704.9	124,352	56.7

注:人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

年	x	1人当たり消費量(y)
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4
10/11	3	71.7
11/12	4	69.9
12/13	5	71.8
13/14	6	68.5
14/15	7	70.2
15/16	8	67.5
16/17	9	67.7
17/18	10	66.7
18/19	11	65.5
19/20	12	66.7
20/21	13	64.3
21/22	14	63.6
22/23	15	64.0
23/24	16	63.6
24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.3
30/元	23	58.0
元/2	24	56.4
2/3	25	55.8
3/4	26	55.9
4/5	27	55.3
5/6	28	56.7
6/7	29	54.4 (推計値)
7/8	30	53.8 (推計値)



- ③ 令和6/7年及び令和7/8年の1人当たり消費量(推計値)に令和6年及び令和7年の人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

	6/7年	7/8年
1人当たり消費量(推計値) ①	54.4kg	53.8kg
	6年	7年
人口(推計値) ②	123,780千人	123,198千人
	6/7年	7/8年
需要見通し ①×②	673.7万トン	663.4万トン

注1:人口(推計値)は、令和6年においては「人口推計(総務省、令和6年10月公表)」の総人口(令和6年10月1日現在(概算値)。以下「令和6年10月現在人口」という。)、令和7年においては令和6年10月現在人口に「日本の将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、令和5年4月公表)」の令和6年10月1日から令和7年10月1日までの総人口(出生中位・死亡中位推計)の減少率を乗じて算出した値。

注2:図中の需要見通しは、1人当たり消費量(推計値)の実数に、人口(推計値)の実数を乗じて算出した値のため、図中の1人当たり消費量(推計値)(小数点第2位を四捨五入)に人口(推計値)(小数点第1位を四捨五入)を乗じて算出した値とは一致しない。

(3) 令和6/7年及び令和7/8年の需給見通し

- 令和6/7年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した674万トンと設定。この結果、令和7年6月末民間在庫量は158万トンと見通されます。
- 令和7/8年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した663万トンと設定。令和7年産主食用米等の生産量の見通しは、令和6年10月の基本指針で設定した683万トンとします。この結果、令和8年6月末民間在庫量は178万トンと見通されます。

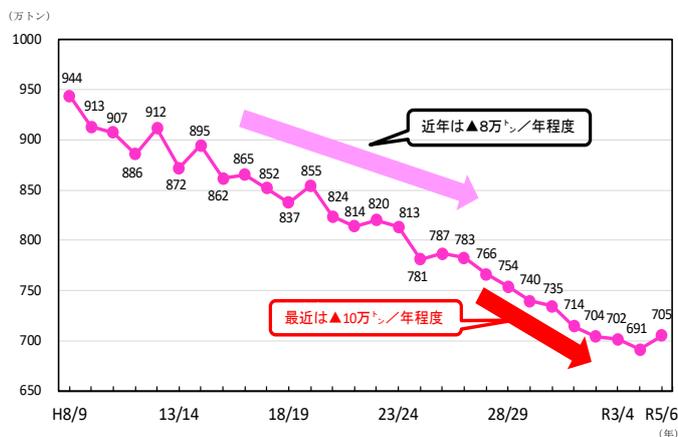
令和6/7年及び令和7/8年の主食用米等の需給見通し

			(単位：万トン)
令和 6 / 7 年	令和6年6月末民間在庫量	A	153
	令和6年産主食用米等生産量	B	679
	令和6/7年主食用米等供給量計	$C = A + B$	832
	令和6/7年主食用米等需要量	D	674
	令和7年6月末民間在庫量	$E = C - D$	158
令和 7 / 8 年	令和7年6月末民間在庫量	E	158
	令和7年産主食用米等生産量	F	683
	令和7/8年主食用米等供給量計	$G = E + F$	841
	令和7/8年主食用米等需要量	H	663
	令和8年6月末民間在庫量	$I = G - H$	178

注1：上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式による輸入米は含まれない。

注2：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 主食用米の需要量の推移



(参考) 相対取引価格と民間在庫量



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（令和6年産は7年2月の速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

キ 令和6年産水稻の収穫量

令和6年産水稻の作付面積及び収穫量（全国農業地域別）

全国農業地域	作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収	収 穫 量 (子実用)	主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 (主 食 用)
	ha	kg	t	ha	t
全 国	1,359,000	540	7,345,000	1,259,000	6,792,000
北 海 道	95,000	592	562,400	83,700	495,500
都 府 府	1,264,000	537	6,783,000	1,176,000	6,297,000
東 北 道	358,400	583	2,091,000	319,800	1,865,000
北 陸 道	197,000	535	1,053,000	175,800	938,800
関 東 道	248,000	545	1,352,000	235,000	1,282,000
東 山 陽 道	86,600	489	423,100	83,400	407,500
近 畿 道	94,000	507	476,900	90,600	459,600
中 国 道	93,100	512	476,900	90,400	463,000
四 国 道	42,700	481	205,200	42,300	203,600
九 州 道	143,700	489	703,000	138,200	676,000
沖 縄 県	599	326	1,950	557	1,820

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から青刈り面積（飼料用米・WCS用稲等を含む。）を除いた面積である。
- 2 10 a 当たり収量、収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 3 全国及び全国農業地域の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値である。
- 4 主食用作付面積とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

令和6年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布

単位：%

全国農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm以上
全 国	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	11.9	82.1
北 海 道	100.0	0.6	1.0	1.2	2.2	10.7	84.3
都 府 府	100.0	0.7	1.2	1.5	2.6	12.0	82.0
東 北 道	100.0	0.5	1.1	1.3	2.2	10.5	84.4
北 陸 道	100.0	0.9	1.3	1.5	2.8	13.2	80.3
関 東 道	100.0	0.8	1.2	1.6	2.6	13.5	80.3
東 山 陽 道	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	8.9	85.8
近 畿 道	100.0	0.8	1.1	1.4	2.3	10.1	84.3
中 国 道	100.0	0.5	0.9	1.1	1.8	8.5	87.2
四 国 道	100.0	0.8	1.1	1.5	2.4	11.6	82.6
九 州 道	100.0	1.1	2.0	2.5	4.4	17.7	72.3
沖 縄 県	100.0	0.4	0.9	1.2	2.6	12.8	82.1

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別重量分布とは、それぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合である。

令和6年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量

単位：kg

全国農業地域	ふるい目幅別					
	1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全国	540	536	530	522	508	443
北海道	592	588	583	575	562	499
東北	537	533	527	519	505	440
北陸	583	580	574	566	553	492
関東	535	530	523	515	500	430
東海	545	541	534	525	511	438
近畿	489	486	481	473	463	420
中国	507	503	497	490	479	427
四国	512	509	505	499	490	446
九州	481	477	472	465	453	397
沖縄	489	484	474	462	440	354
	326	325	322	318	309	268

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a当たり収量にそれぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合を乗じて算出したものである。

令和6年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全国農業地域	ふるい目幅別					
	1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全国	7,345,000	7,294,000	7,205,000	7,095,000	6,904,000	6,030,000
北海道	562,400	559,000	553,400	546,700	534,300	474,100
東北	6,783,000	6,736,000	6,654,000	6,552,000	6,376,000	5,562,000
北陸	2,091,000	2,081,000	2,058,000	2,030,000	1,984,000	1,765,000
関東	1,053,000	1,044,000	1,030,000	1,014,000	984,600	845,600
東海	1,352,000	1,341,000	1,325,000	1,303,000	1,268,000	1,086,000
近畿	423,100	420,600	415,900	409,600	400,700	363,000
中国	476,900	473,100	467,800	461,200	450,200	402,000
四国	476,900	474,500	470,200	465,000	456,400	415,900
九州	205,200	203,600	201,300	198,200	193,300	169,500
沖縄	703,000	695,300	681,200	663,600	632,700	508,300
	1,950	1,940	1,930	1,900	1,850	1,600

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の収穫量にそれぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量の割合を乗じて算出したものである。

令和6年産水稻における農家等が使用した選別ふるい目幅の分布
【令和6年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全国農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm以上
全国	100.0	0.1	1.2	23.2	38.9	36.0	0.6
北海道	100.0	0.2	-	0.8	21.0	75.7	2.3
東京都	100.0	0.1	1.3	24.7	40.0	33.4	0.5
東北	100.0	-	-	0.4	16.3	83.2	0.1
北陸	100.0	-	-	1.0	32.6	65.3	1.1
関東・東海	100.0	0.3	3.3	41.2	53.3	1.7	0.2
近畿	100.0	0.3	0.6	23.6	58.1	17.1	0.3
中国	100.0	0.1	3.6	41.2	33.4	19.3	2.4
四国	100.0	-	0.4	7.2	69.0	22.6	0.8
九州	100.0	0.2	2.5	70.4	26.4	0.5	-
沖縄	100.0	0.1	1.0	44.7	44.5	9.7	-
沖縄	100.0	-	25.0	75.0	-	-	-

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

令和6年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況

単位：％

全国農業地域	計	100kg未満	100～200	200～300	300～400	400～500	500～600	600～700	700～800	800kg以上
全国	100.0	0.2	0.3	1.5	7.5	22.8	38.5	24.1	4.7	0.4
北海道	100.0	-	-	-	1.8	9.0	39.6	39.6	9.8	0.2
東京都	100.0	0.2	0.3	1.6	7.9	23.6	38.4	23.2	4.4	0.4
東北	100.0	0.1	0.1	1.0	2.0	9.5	35.2	41.1	10.4	0.6
北陸	100.0	-	0.2	1.0	4.7	20.7	46.7	25.3	1.4	-
関東・東海	100.0	-	0.3	0.8	5.7	20.4	39.2	26.0	6.9	0.7
近畿	100.0	-	0.5	1.7	13.0	34.7	35.7	13.0	1.4	-
中国	100.0	0.1	0.4	1.5	9.1	28.0	43.5	14.8	2.1	0.5
四国	100.0	0.7	1.0	4.0	10.5	22.2	35.0	21.0	4.8	0.8
九州	100.0	-	0.4	2.7	15.3	36.3	32.4	12.7	0.2	-
沖縄	100.0	0.5	0.3	1.9	11.9	34.7	38.1	11.6	0.9	0.1
沖縄

資料：農林水産省統計部『作物統計』

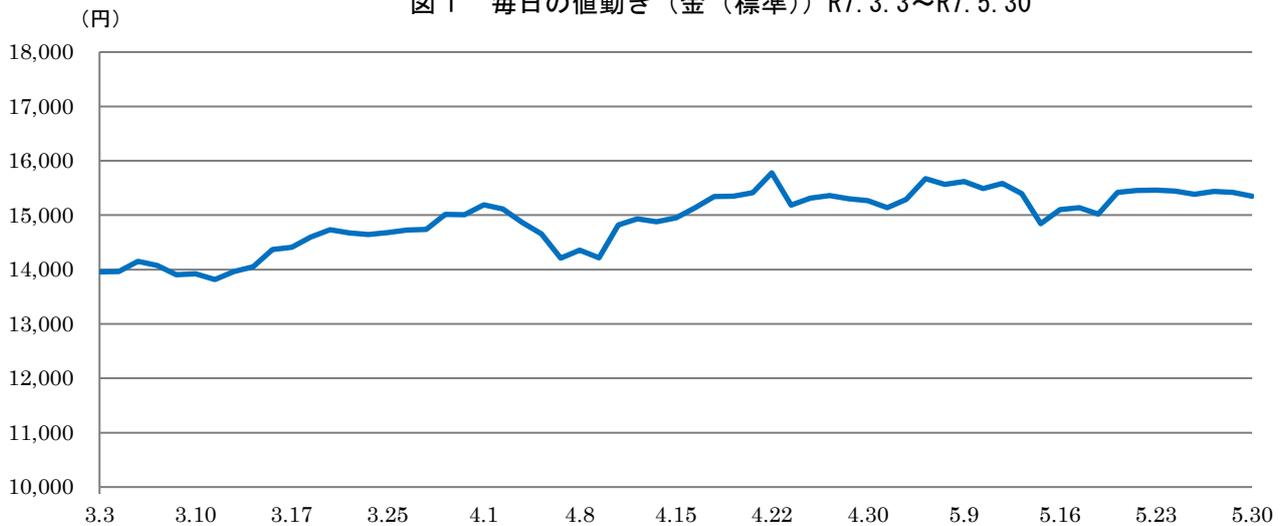
注：1 10a当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 沖縄県については、水稻作況標本筆を選定していないことから「…」で示した。

(2) 金の関連情報（大阪取引所）

ア 取引価格

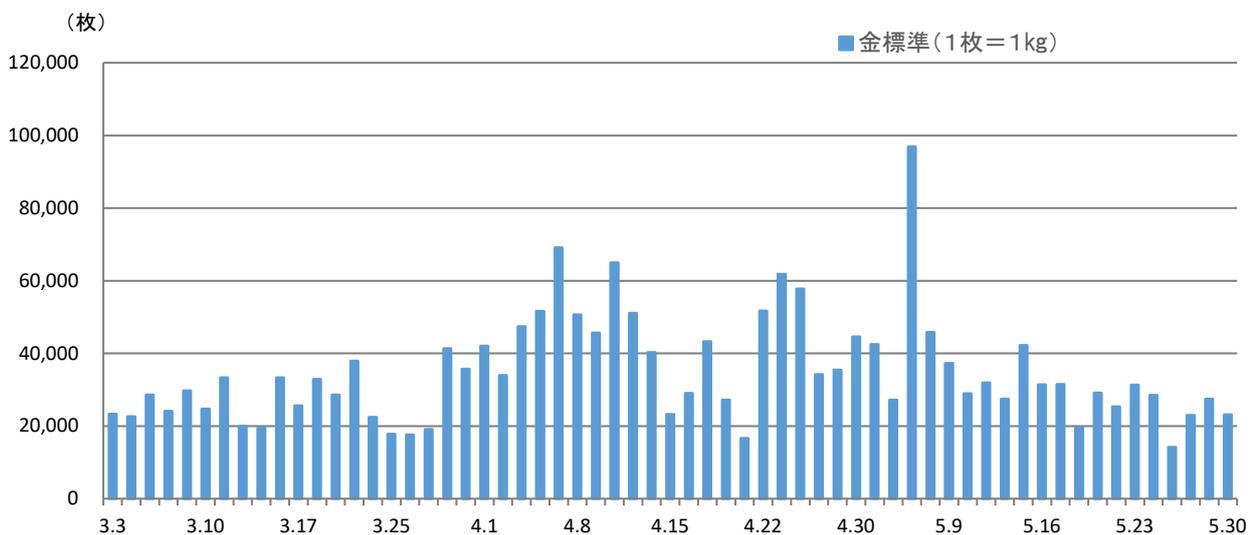
図1 毎日の値動き（金（標準））R7.3.3~R7.5.30



- 注：1 令和7年3月3日から令和7年5月30日までの期先限月の清算数値（帳入値）。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
 3 価格は1g。

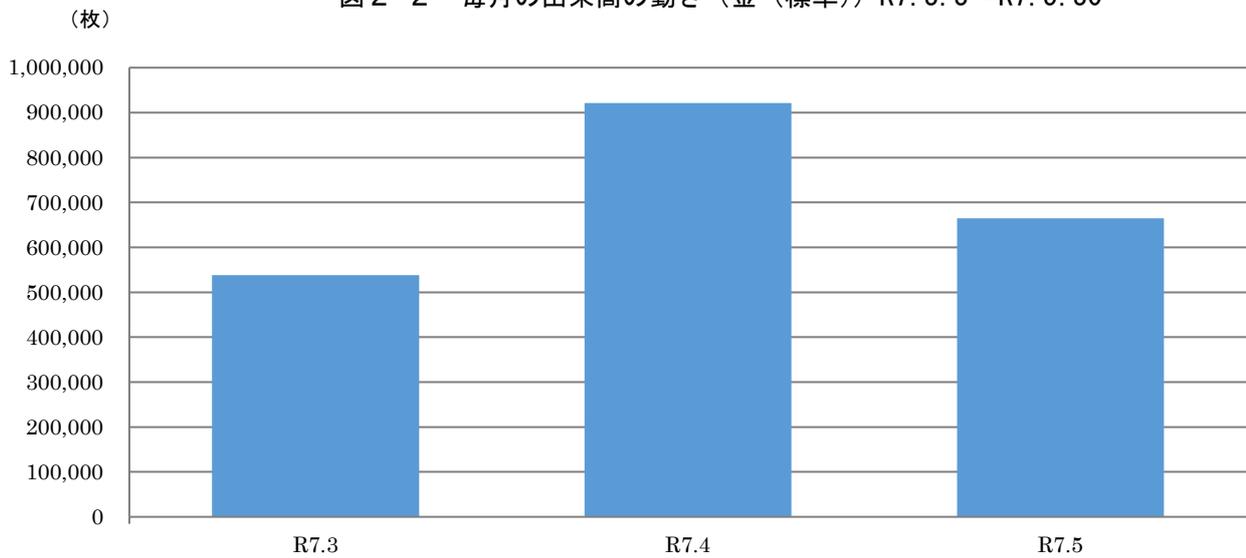
イ 出来高

図2-1 毎日の出来高の動き（金（標準））R7.3.3~R7.5.30



- 注：1 令和7年3月3日から令和7年5月30日までの金（標準）の毎日の出来高。
 2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。

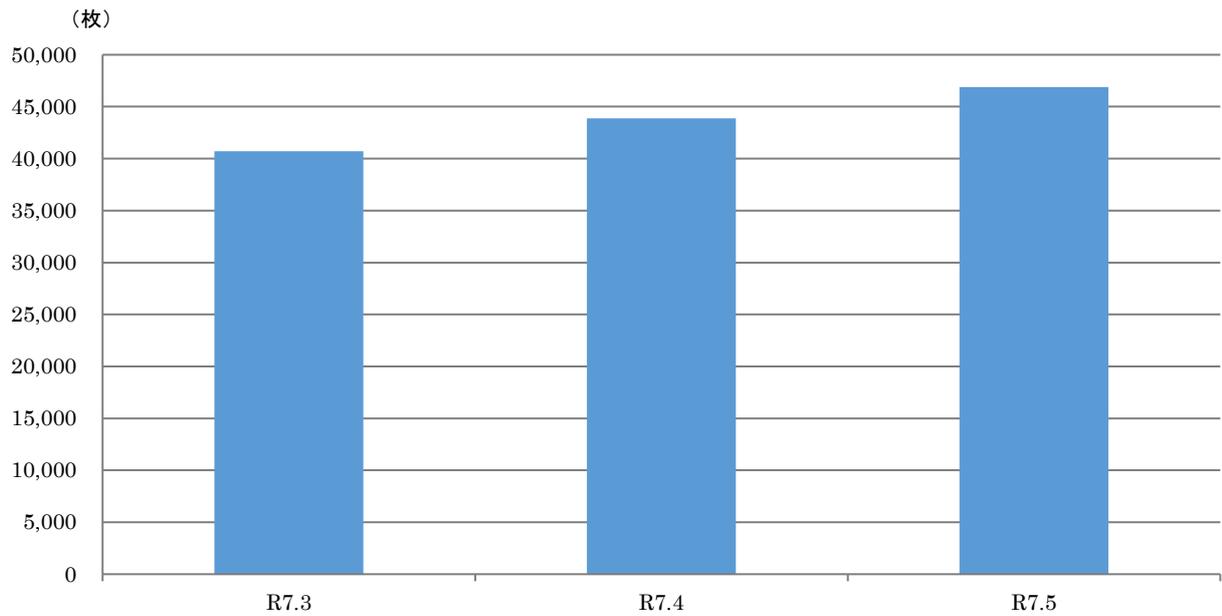
図2-2 毎月の出来高の動き（金（標準））R7.3.3~R7.5.30



注：1 令和7年3月から令和7年5月までの金標準の月間出来高合計。
2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。

ウ 取組高

図3 取組高（金（標準））R7.3.3~R7.5.30



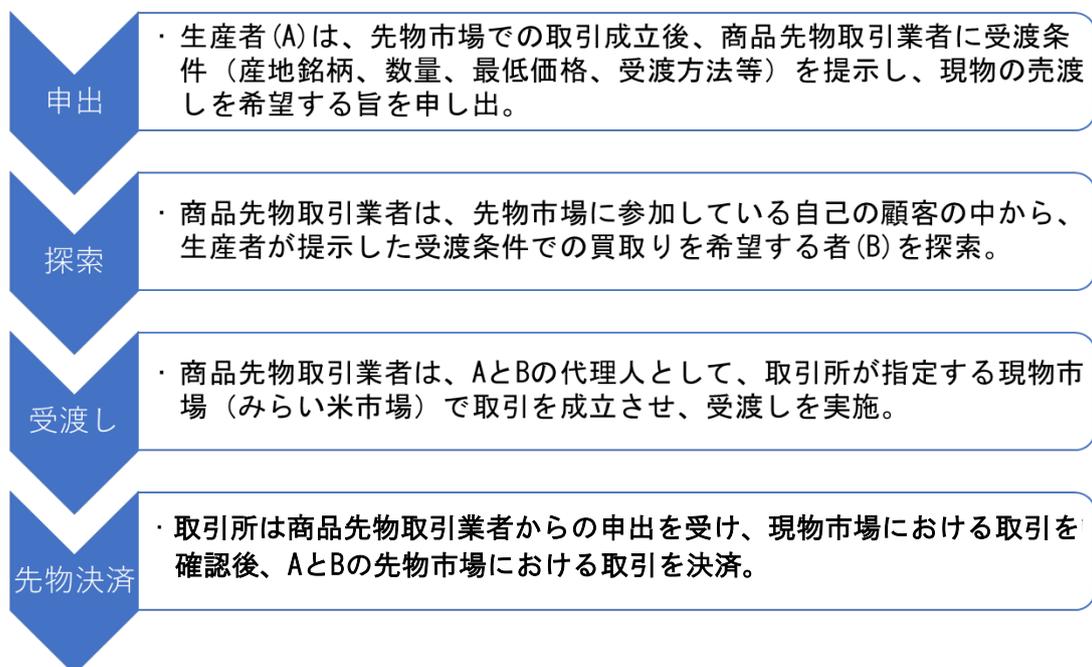
注：1 令和7年3月から令和7年5月までの各月末時点での取組高合計。
2 大阪取引所HP商品先物価格情報をもとに農林水産省において作成。
3 取組高1枚当たりの取引単位は1kg。

3 參考資料

(1) 現物市場と先物市場（堂島取引所）との連携について

現物の受渡しを希望する当業者は、先物市場（堂島取引所）での取引成立後、商品先物取引業者を通じて堂島取引所が指定する現物市場（みらい米市場）で売買を行うことにより、現物の受渡しを行うとともに、先物市場での取引を結了させることができる（なお、対応できる商品先物取引業者については堂島取引所に御照会ください。）。

ア 生産者が現物市場での受渡しを行う場合の流れ



イ みらい米市場の概要

趣旨	・産地や品種・銘柄だけでない米の品質や付加価値を評価して取引できるマーケットを創出することを目的として開設（R5年10月）
仕組み	・登録を受けた生産者、集荷業者、卸売業者等が参加者となってオンラインで ① オークション方式 ② 買い手からのオーダー方式 で米の売買を実施
登録要件	・販売者の登録要件 ①米の生産者、ならびに生産者グループ、協同組合、企業等で、米の生産を行っていることが当社の要求する客観的な資料等で確認できる者 ②業務を安定的に行う体制が整っていること ③主要食糧の需給および価格の安定に関する法律（以下「食糧法」という。）第47条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ④その他、米の販売事業者として適正であると当社が判断した者 ・購買者の登録要件 ①食糧法第47条の規定に基づき米穀の出荷または販売の事業を行おうとする者として農林水産大臣に届出を行い受理された者 ②業務を安定的に行う体制が整っていること ③年間10トン以上の米穀の取扱いがあり、与信等によって信頼性が確認された者 ④その他、米の購買事業者として適正であると当社が判断した者
利用料(売り手のみ、買い手無料)	売買数量が10トン未満の場合、売買代金(税込)の1%(税別) 売買数量が10トン以上の場合、売買代金(税込)の0.5%(税別)
取引単位	販売者が設定可能（30kg/袋～）
問合わせ先	電話番号：080-9438-2850 メールアドレス：support@rice-market.com URL：https://rice-market.jp/what-is-rmt

(2) 米先物取引に係るこれまでの主な経過

- 平成17年12月9日 ・東京穀物商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成17年12月16日 ・関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成18年4月12日 ・米の試験上場を不認可
- 平成23年3月8日 ・東京穀物商品取引所及び関西商品取引所が米の試験上場を認可申請
- 平成23年7月1日 ・米の試験上場を認可
- 平成23年8月8日 ・取引開始
- 平成24年5月29日 ・東京穀物商品取引所が農産物市場の移管の方針を公表
平成25年2月を目途に、大豆等を東京工業品取引所に、米穀を関西商品取引所に移管
- 平成24年12月14日 ・関西商品取引所から大阪堂島商品取引所への名称変更を認可（平成25年2月12日に変更）
- 平成25年2月12日 ・国内の3つの商品取引所を2つの商品取引所に再編
東京穀物商品取引所は2月8日に農産物市場の立会を停止し、平成24年5月公表の再編方針に基づき、大豆等を東京商品取引所（旧東京工業品取引所）に、米穀を大阪堂島商品取引所（旧関西商品取引所）に移管
- 平成25年7月8日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の延長を申請
- 平成25年8月7日 ・米の試験上場の2年間の延長を認可
- 平成26年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成26年10月限以降）について、受渡供用品を農産物検査法に基づく検査規格水稻うるち玄米合格品の全てに拡大するとともに、取引単位を受渡単位と同じ1枚12トンに拡大
- 平成27年4月13日 ・大阪堂島商品取引所が大阪コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を石川及び福井コシヒカリから滋賀及び三重コシヒカリに変更
- 平成27年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が東京コメ（平成27年10月限以降）について、標準品を茨城、栃木及び千葉コシヒカリから栃木あさひの夢、群馬あさひの夢、埼玉彩のかがやき、千葉ふさおとめ及び千葉ふさこがねに変更
- 平成27年7月21日 ・大阪堂島商品取引所が試験上場の2年間の再延長を申請
- 平成27年8月6日 ・米の試験上場の2年間の再延長を認可
- 平成28年10月21日 ・大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリを追加
- 平成29年7月11日 ・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 平成29年8月4日 ・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
- 平成29年8月7日 ・米の試験上場の2年間の再々延長を認可
- 平成30年10月15日 ・大阪堂島商品取引所が取引方法を板寄せ方式からザラバ方式に変更
- 平成30年10月22日 ・大阪堂島商品取引所が標準品を大阪コメから秋田こまちに変更
- 平成31年3月8日 ・大阪コメの取引を終了
- 令和元年7月16日 ・大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 令和元年7月29日 ・大阪堂島商品取引所が本上場の申請を取り下げ、試験上場の2年間の再々延長を申請
- 令和元年8月7日 ・米の試験上場の2年間の再々々延長を認可
- 令和2年4月21日 ・大阪堂島商品取引所が秋田こま치의取引単位を1.02トンに小口化し、標準品に宮城ひとめぼれを追加
- 令和3年2月19日 ・取引単位が12.24トンの秋田こま치의取引を終了

- 令和3年3月19日 ・ 会員制組織から株式会社への大阪堂島商品取引所の組織変更を認可（令和3年4月1日に変更）
- 令和3年3月22日 ・ 大阪堂島商品取引所が標準品に新潟コシヒカリEXWを追加
- 令和3年7月16日 ・ 大阪堂島商品取引所が本上場を申請
- 令和3年8月6日 ・ 米の本上場を不認可
- 令和3年8月7日 ・ 米の試験上場期間の終了
- 令和3年8月10日 ・ 大阪堂島商品取引所から堂島取引所へ名称変更
- 令和6年2月21日 ・ 堂島取引所が米穀指数の本上場を申請
- 令和6年6月21日 ・ 米穀指数の本上場を認可
- 令和6年8月13日 ・ 米穀指数の取引開始

【商品先物取引のリスクについて】

商品先物取引は、相場の変動幅が小さくても大きな額の利益又は損失が生ずるハイリスク・ハイリターンの取引であり、また、商品先物市場の価格変動が予測に反して推移した場合には損失が発生する可能性や預託した取引証拠金等の全額を上回る損失が発生するおそれがあります。

商品先物取引を行う場合には、これらの点を含め、取引の仕組みやリスクについて十分に理解した上で、許可を受けた商品先物取引業者又は登録を受けた商品先物取引仲介業者を通じて行っていただきますようご注意願います。

この他、商品先物取引に関する注意点等については、農林水産省のホームページなどをご覧ください。

【農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 商品取引グループ HP】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/syoutori/index.html>

【堂島取引所 HP】

<http://www.odex.co.jp/index.html>

【日本取引所グループ HP（大阪取引所・東京商品取引所）】

<https://www.jpx.co.jp/index.html>

【日本商品先物取引協会 HP】

<https://www.nisshokyo.or.jp/index.html>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部
商品取引グループ

代表：03-3502-8111（内線 4177）

ダイヤル：03-6744-1860



[商品取引グループ HP]